（第二種）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十七年四月二十五日（土曜日）臺灣日日新報 第一万五千三百四十號（一）

夕刊
臺灣日日新報
四月二十四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 江口[illegible] 臺北市榮町四丁目二番地 發行所 臺灣日日新報社

陸軍省囑託に 増永元也氏

【東京發同盟】増永元也氏（福岡縣選出代議士）は陸軍省囑託として近く南方に派遣されることゝなり二十四日陸軍省より次のごとく發表された

陸軍省囑託を命ず（十日）　増永元也
勅任官を以て待遇せらる（十五日）

大東亞戰軍備を増强 十七年度の物動計畫

企畫院原案通り決定

【東京發同盟】政府は大東亞戰爭下における昭和十七年度物資動員計畫につき豫て企畫院を中心に關係各省特に陸海軍と完全なる協力の下に計畫の具體化に關し萬般の研究と檢討とを遂げて來たが成案の決定を見るに至つたので二十四日の定例閣議に附議、鈴木企畫院總裁、岸商相及び關係各閣僚より說明あつて企畫院原案通り決定し同日正午企畫院總裁談をもつて左のごとく發表した、今回の物動計畫は大東亞戰下の赫々たる戰果を織込みしかも例年に比し年度初頭において早くも決定を見るに至つたことは注目さるべきで政府官民渾然一體となりあらゆる努力と熱意とを傾注した賜物といふべきである

昭和十七年度物資動員計畫（企畫院總裁談） 今次計畫は大東亞戰爭完遂のため絕對必要なる軍備の増强を中心として立案せられ特に左記の諸點に關し特別の考慮を加へた

一、從來は年度計畫を設定し各四半期毎にその都度實施計畫を定めてゐたのを改め年度計畫及び各四半期實施計畫を同時に作定し計畫の實施に當り生ずる不可避的修正を最少限度に止めんとした

二、供給力の確保を一層確實ならしむるため地域別、季別、物資別の配給計畫を設定した

三、重要物資の一部を南方占領地より期待しこれが確保を期した

四、鐵鋼、アルミニウムなど直接軍需生產の外食糧の確保及び造船の促進並に防空に關しても意を用ひた

五、生活必需品については特にその配給を計畫化することとした

六、石油類の需給については南方占領地域よりの取得を見込み特段の考慮工夫をしてゐる

七、本計畫を骨幹とする大東亞交易計畫を設定して共榮圏の建設にその歩を進むることとした

昭和十七年度における物資の供給については國內の増產回收の强化、滿支よりの期待増、南方よりの取得、在庫の利用などあらゆる手段を盡してその増强に努めたる結果相當國力の飛躍を見てゐるのであるがその配分においては國家の要望に應ずる物資動員計畫の性格に鑑み官需、一般民需などについては依然窮屈であることは已むを得ないのである、しかしながら國力の涵養に鑑み本計畫においても戰時國民生活の確保については特別の考慮を拂ひまたこれが實施に當りては諸他各般の政策と照合してその萬全を期せんとしてゐるのである、これを要するに大東亞戰爭完遂には物動計畫の適正なる實施とが絕對に必要である、これがためには一に大東亞戰爭完遂に應ずる强力なる國民意識の昂揚とこれに立脚する官民の不斷の協力一致とを必要とするのである、國民は十二月八日の大詔渙發時の感激をもつて常に政府と一體となつて各々その職域を通して本動員計畫の目的貫徹に協力邁進せられんことを切望して已まない

我武威に靡くパナイ島

遁竄の敵は自然消滅

【パナイ島二十四日發同盟】十六日ヒリツピン群島パナイ島に上陸したわが部隊は疾風のごとく全島を席巻、二十三日その掃蕩作戰を終了したサンホセ、イロイロ、カピスを繋ぐ海岸線の全要衝並びに中央部を南北に貫くソウゾウナ平野一帶も悉くわが武威に靡き一部山地に逃げ込んだ敵も既に反擊の氣勢なく自然消滅するものと見られる

大擧濠領を壓す海軍新銳攻擊機（海軍省許可第五七一號）

磯谷香港總督 諸施策宣明

【香港二十四日發同盟】磯谷總督は二十三日午前十時總督部において廣東中國記者團一行六名と會見、總督部の施政方針並に華僑教育問題並に貿易華僑待遇などの諸施策につき詳細明確に言明した

ニユージーランド 米海軍の傘下に

【リスボン二十三日發同盟】ＡＢＣ放送によればニユージーランド首相フレーザーは二十三日ウエリントンにおいて今回南部太平洋に新たに反樞軸聯合軍司令部が設置されニユージーランドはこの區域を受持つ米海軍司令部の傘下に入ることとなつた旨二十三日次のごとく發表した

ニユージーランド、フイジヤー群島及び南部太平洋豪洲近接の諸島は今回新設された南部太平洋反樞軸軍司令部の下に包含されこの區域を受持つ米海軍の指揮下に置かれることとなつた、從つてこれ等地域はマツカーサー總司令官の統轄する西南太平洋區域とは別個の區域に置かれるものである、この聯合軍新攻勢は英米、オランダ、濠洲、ニユージーランド各國政府の承認を得て決定されたものである

米比軍の暴虐

イロイロ三分の二灰燼

【比島パナイ島二十四日發同盟】皇軍の占領したパナイ島イロイロ市は敵軍が退却に當つて無謀にも市內各所に火を放つたため市內目拔通りを始め全市三分の二を燒却、文明都市を誇つた同地も灰燼に歸してしまつた、記者は二十四日市內に殘存してゐた同地一有力者から開戰以來皇軍の突入までの騷然たる市內の情勢を聞いた

イロイロ市は皇軍が入城する前既に十二月十八日から米軍によつて軍政が布かれ米人の一辯護士が陸軍中佐に任命された、十二月二十二日まで民間の自動車、軍需資材、食糧の徵發が始まり市民に對し山間地帶に避難するやう勸告が發せられたが市民は案外平靜で避難する者も少數であつた、二月になると同地英字紙、スペイン語紙が盛んに抗日宣傳を煽り立てまた從來二派に分れて反目してゐた華僑達が急に結束して盛んに惡質デマを捏造し更に市街には米比軍によつて抗日看板がかけられるに至りさすがの市民も動搖を始め漸く物情騷然たるに至つた、三月に入ると市民の中でも富裕階級が急に避難し始めた、四月一日には自動車のガソリン使用が禁止されアルコールに換へられ十日頃英字紙は皇軍上陸の場合は市民は各自の自動車を直ちに燒却するやうにと焦土抗戰を說き立てたので市民は續々と山脈地帶に避難を始めた、しかし十六日早朝の日本軍上陸は全く意外で彼等を驚かせた、極度に狼狽した米比軍は約二百五十名をもつて午前六時頃から市內十數箇所に一齊に放火、その他ガソリンタンクは勿論市內のガソリンスタンドまで放火したため黑煙天に沖し火炎を潛つて逃げ惑ふ市民の姿はまことに悽慘を極めた

飛行機年產五萬も半數以下

米國防計畫の誇大暴く（四）

工業擴充に主力

一方米國は前述の如く既に成立した豫算は三月現在で國防計畫開始以來即ち一昨年七月以降の累計一千四百八十億ドルと發表されてをり、これに三九、四〇兩年度アメリカ國民所得の合計と大體同額だと新聞が說明してゐる、さて前記の米年度五百九十億ドル豫算の內譯として傳へられるところは次の通りである

陸軍　百八十六億
海軍　六十八億五千萬
武器貸與　七十五億
補助軍事費　百七十億
雜　八十八億五千萬
海事委員會　一億七千萬

右の中最後の海事委員會に割當られてゐる一億七千萬は大造船擴充計畫と彼へ合せるときどうも不合理であるが、この數字を確め得る資料が手元にない、一方補助軍事費として擧げられてゐるものが直接の陸海軍經費の豫算と睨み合せて非常に大きい點は來年度においても軍需工業の大擴充計畫が續くことを意味するものとして注目を惹く

一日一億弗以上

た三十年になつてから議會を通過した二つの大きい豫算は次の通りである

△聯合バス（抱合せ）豫算　總額三百二十七億ドル（三月始成立）
主なる內譯
陸軍　[illegible]十八億
海事委員會　三十八億
武器貸與　五十三億
△海軍豫算　總額二百六十五億ドル（一月末成立）
△陸海合同豫算　總額二百八十五億ドル（一月中旬成立）
內譯
海軍　百二十五億
陸軍　百六十億

では以上の樣な巨大豫算は實際どの樣に支出されて行くか、アメリカ政府の國防支出の實額を見るに四〇年七月には一億七千六百萬ドル、四一年七月には十億七千萬ドル、本年二月には二十九億一千三百萬ドルと實に急ピツチの上昇振りを示して居り、本年二月には一日一億ドルの支出といふところへ來てゐるアメリカ政府では明會計年度には月額五十億ドルに達するものと豫想してゐる

飛行機生產の實際

近代戰の花形飛行機の生產について、ルーズベルトは前述の如く本年六萬機、來年十二萬五千の生產を目標に邁進せよと呼號してゐるがこれは敵を驚かし、味方を鼓舞し自國民を激勵する爲には法螺は大きい程よいとして取上げたまでの數字であつて、ルーズベルト自身「語を弄んで」ゐることを百も承知のことであらう、では一體實際上はどの程度の生產を實現するであらうか、ルーズベルトは一昨年は年產五萬を呼號したが、これは昨年の初めには半分に引下げられて二萬五千となり、更に昨年の三月末にはパターソン陸軍次官がこれを二萬一千機と訂正した、今日までに米當局が發表してゐる生產の實績は次の通りである

一九四〇年		一九四一年	
七月	五四七	一月	一〇三六
八月	五八六	二月	九七三
九月	六七〇	三月	一二一六
十月	七四二	四月	一三八九
十一月	七七九	五月	一三三四
十二月	八〇〇	六月	一四七六
		七月	一四六〇
		八月	一八五四
		九月	一九一四

即ち右を見ると四〇年七月から半年の間に大體倍となり、又昨年中更に倍となつてゐる、そしてこれを合計して昨年九月までの累計が漸く一萬二千五百を突破する程度であつた

良質油自噴の壯觀

石油の港バリツクパパン復興

【東京發同盟】バリツクパパンにて二十三日松本海軍報道班員發、海に流れ出た石油が朝日に七彩の光を放つて輝く、兵舍所の邊りで愛國行進曲を唄ふあどけない聲が聞えるインドネシアの可愛い子供達が日本語でお早ようと叫び「お早よう」と答へて兵隊さんが出て來る、蘭領ボルネオの「石油の都」バリツクパパンは皇軍勇士とインドネシアの子供達との交驩に朝を迎へる一月二十四日皇軍がバリツクパパンを占領して一ケ月住民の心には戰禍の跡を留めない曾つてのあの暗い陰影は消え去り安堵と希望の光が代つて現はれて來た、バリツクパパン市西北方の山間部落バトアンパトの避難所に通ずる道路を埋めて住民達はバリツクパパンへ歸つて來た

皇軍が住民達の願望を容れてバトアンパト避難所からバリツクパパン市への復歸を許したのは三月下旬住民は同四月四日から復歸を始め既にマレー人など二萬八千人支那人二千人がバリツクパパン市へ復歸を完了した、在留邦人は三十六名の內十名が開戰前歸國、最後まで踏留つたのに二十六名であるが殆ど全部はオーストラリヤやジヤバのスカブミへ連れ去られてゐた、バリツクパパン市へ歸つて住民達が先づ目に見たものは一面の焦土だつた、蘭印軍は住民達を避難所へ追ひ遣つた後掠奪の限りを盡すためと皇軍を焦土に苦しめようとの鬼畜にも劣る魂膽から民家に火を放つたのだ、燒出された住民にＢＰＭの宿舍と土民兵の兵舍を解放して與へ職なき住民には職場を斡旋してやつてゐる、また十三日からは手に職なき住民六百人を雇ひ上げて燒跡整理に當らせてゐる、燒跡が清掃されるのも間近い、暫設水道が復舊した、キアイ（部落の部長）と開した、住民の協力はバリツクパパンの復興と建設工作を早めてゐる

「日中往來するものは貧乏人か馬鹿だけだ」といふ諺が曾つてバリツクパパンにあつた

しかし今は運ぶ治安と宣撫に當る皇軍勇士、復舊工事に立働く勞働者、市場へ買出しに行く住民の往來が激しい、銀貨に穴を開けて紐を通した飾りを腕や足につけた異形のインドネシア人がじやらん、じやらんいはせて街を行く、バリツクパパンはタラカンと並び蘭印における石油の都であり街を行けば油の臭ひが流れ、乘船がバリツクパパン灣口に入るとノー・スモーキングの注意を受けるうつかり煙草の吸殼を海に投じようものなら海面を流れる石油に點火、海は火の海になるといふ嘘のやうな話だ、ＢＰＭは戰前バリツクパパンを首都たるサンガサンガ油田を中心に採油した原油をスンボヂヤ油田を經てバリツクパパンに送り、この精油所で精製してゐた、一九三八年の年產額一七〇萬トン同年度の輸出額四、六一六萬盾で一日の精油能力は五千トン前後だつた蘭印軍が爆破したサンガサンガ、スンボヂヤ兩油田間の送油管の復舊は急速に進められ曾つてここから日本へ輸出された惡質油とは似ても似つかぬオクタン價の高い良質油が採れることがこの調査の結果判つた、破壞された油井は次々に復舊、林立する油井から十數米の高さに自噴する樣は壯觀である、バリツクパパン、タラカン兩油田を挾んで送油管で結ぶ計畫であり、〇〇〇〇トンの生產を擧げるのも二三年のことであらう

海軍武官任用令中改正勅令

【東京發同盟】海軍武官任用令中改正勅令は二十二日官報を以て公布されたがその要點は左の通りである

海軍においては從來部外大學及專門學校卒業者より士官を任用する場合、大學學部卒業者は中尉に醫學及び藥學の專門學校卒業者は少尉級に夫々直ちにこれを任官せしめて來たが、二十二日勅令改正によつて任官は何れも數月以上見習尉官期間を設けることゝなり、又高等試驗合格者よりの採用及び任用は大學學部卒業者と同樣になつた、その他部外學校卒業者で從來候補生として採用せられたものは今次勅令改正によりこれを見習尉官として採用することゝなり、從つて候補生といふ名稱は海軍兵學校、海軍機關學校又は海軍經理學校の生徒と練習生を卒業した者にのみ用ふることとなつた、なほ見習尉官の地位及び待遇は候補生と同樣で又その期間は海軍の運用においては大學學部卒業者、高等試驗合格者、醫學藥學又は齒科醫學專門學校卒業者に對しては概ね二箇月乃至四箇月、又以外の專門學校卒業者に對しては概ね十箇月乃至一箇年となるべく現役期間特例のもの即ち所謂二年現役のものに對しては右期間をも現役期間に通算するものである

印度人郵便物 取扱ふに決定

【東京發同盟】大東亞戰爭勃發に伴ひ印度を始めアジアにおける米英の屬領はすべてわが敵國となつたのでこれ等の國籍人の外國郵便物の差出や部外電信電話の利用は全面的に禁止されてゐたが、單に米英の國籍下にあるといふ理由で同じアジア民族間の通信を束縛するのは聖戰の目的に副はないので遞信省では今回特に印度人に對し外國郵便の差出及び部外電信電話の利用を許可することゝなつた、その結果本邦在留印度人は通信の利用については友好國人と同樣の取扱ひを受け滿洲、支那、佛印、タイなどに在留する親戚知友と通信を交換出來ることゝなり同時に日本人及び第三國人も外國在留の印度人と通信出來ることゝなつた、但し英米印度宛て通信は目下の所取扱ひを行はない、尚外國人に發送する郵便物にはその外國人の國籍を記載し印度人については「英領印度」と書くことを要する

臺北州議補缺 選擧立候補

臺北州議補缺（臺北州會議員補缺）選擧立候補者は二十四日左記の屆出あり、これで漸く定員一名に達した

臺北市老松町一ノ一　（推薦）物品販賣業　林　治人

人事

▲土居政次氏（臺拓理事）　二十五日大甲丸より歸社
▲吉松陸氏（總督府事務官）（朝陽號）　來北
▲近藤兼門氏（近藤商會社長）　近く內地へ

專賣局佐治庶務課長上京

專賣局庶務課長佐治[illegible]は專賣事業の增進擴充に伴ふ新法令の制定並にこれに伴ふ官制改正及び專賣事業の擴張に伴ふ關係法令の一部改正等の要務を帶び近く一ケ月の日程で上京する

臺銀副頭取に 上山英三氏

【東京發同盟】臺灣銀行副頭取和田正彥氏は五月三日の任期滿了を期して勇退することに決定、後任には現興銀理事上山英三氏が就任することに內定し近く正式發令を見る筈であるが上山氏の後任は大藏省より起用される模樣である

雷擊機決死隊を提唱

敗戰英海軍の頽勢挽回論

【ストツクホルム二十三日發同盟】東亞における英海軍の相次ぐ敗戰は英國內では過般英海軍の作戰方式を「海の弱者」と具申するまでに關係する批判乃至非難が續出するに至り特にジヤワ沖並にベンガル灣の大敗北を契機とし如何にしたならば常勝日本海軍に比肩する强さにまで達し得るかとの問題が連日の如く英各紙の論說欄を埋めてゐる、一例を擧げれば二十三日のデーリー・メール紙は右問題に關し雷擊機決死隊の編成こそ唯一の活路であると提唱次の如く論じてゐる

現在の如く日本海軍が英軍艦船を次々と擊沈し續けるならば英國は間もなく右損失を全く補塡し得なくなり、その結果日本海軍はベンガル灣のみならずアラビア海の制海權も掌握、かくて全印度洋を完全に支配するに至るであらう、かかる重大事態に至らしめぬためには何よりもまづ壓倒的多數の雷擊機よりなる決死隊を編成目的達成のためには身命をも犧牲とする飛行士や[illegible]突成することが絕對に必要である、この雷擊機決死隊は日本軍艦を擊沈するためには如何なる損害も物ともせず目的を貫徹するといふ熾烈な敢鬪精神をもたねばならない

泰國使節別府出發

【別府發同盟】別府の溫泉に十分浸り中山別莊の靑疊の上に靜かに夢を結んだタイ國親善使節パボン中將一行は二十四日朝十時半大分縣及び別府市差廻しの自動車に分乘、坊主地獄等泉都景色巡りに觀光の一刻を過した、正午からは龜の井ホテルで日本側接待員の心盡しの饗食に一同旺盛な健啖振りを見せつつ日本食を禮讃、饗食後は別府郊外城島高原にある鐘紡のアンゴラ兎、緬羊飼育場を視察、少憩後驛ホールを埋める官民多數に送られて午後二時三十八分別府驛發門司に向つた

コレヒドール猛砲擊

【リスボン二十三日發同盟】ワシントン米陸軍省、ウエンライト米比軍總司令官よりの報告によればコレヒドール要塞は二十三日日本軍重砲陣の猛砲擊を受けた

江西、浙江各地を連爆

【上海二十四日發同盟】重慶來電によれば日本軍航空部隊は二十三日大編隊をもつて江西省各地を猛爆特に同省中央部の吉安では終日空襲警報が鳴り響いた、江西省に對する爆擊はこれで四日間續けられたが右の外浙江省も過去三日間連續爆擊を受けた

北支殘存匪軍大打擊

孫將軍の和平陣營參加

【濟南二十四日發同盟】和平救國陣營に參じ新たに國民政府より第二方面軍總司令に任命された孫將軍の活躍により今後魯西、魯南地區一帶の治安は頓に明朗化するものと期待され北支殘存匪系軍就中湯恩伯、孫桐萱、于學忠などの匪軍に一大打擊を與へたものと見られてゐる

南阿聯邦政府 佛と國交斷絕

【リスボン二十三日發同盟】プレトリア（南アフリカ聯邦首府）來電によれば南阿聯邦政府はフランスと國交斷絕した旨二十三日正式に發表した、即ち南阿聯邦首相スマツツは南阿駐在佛公使シモナン氏に對し「佛國內閣改造に伴ふ南阿[illegible]の變化により南阿聯邦政府は最早フランスと外交關係を持續し得なくなつた」旨の公文書を手交した但しＤＮＢ通信ヴイシー電によればフランス政府はまだ右に關する公報に接してゐないといはれる

密林突破我が奇襲 敵軍仰天遂に潰走

マリベレス追擊記（上）

【比島前線〇〇二十一日發同盟】マリベレス要塞の第一線陣地サマツト山はナチブ要塞にも比すべき要塞であつたが〇〇部隊の猛攻は四月三日總攻擊開始以來僅三日にしてその西南方山麓の陣地を突破密林地帶を縫つて六日には早くも第二線陣地たるリマイ、マリベレス、バンダンを結ぶ三角形の底部附近に進出敵數萬の米比軍に對し完全に包圍の態勢を採つた、マリベレス要塞攻略戰の華ともいふべきこの包圍殲滅戰が愈々最高潮に達せんとした七日記者は〇〇部隊長等とバランガ、バガツク道路を通過からサマツト山西側密林地帶をマリベレス山へと約二十粁を追擊した以下は追擊の從軍記である

テナウニル河の岸を[illegible]四月七日午後八時、六日の夜中この河の岸に[illegible]

[illegible]

始め寢具類から作戰命令書までそのまゝに遺棄されてゐる、この附近から密林は愈々深くなり新しく切り開いた小徑を探し出すのも容易ではない、上つたり下つたり二時も進むとカトモン河を出たサマツト山麓を縫つて流れるこの河は[illegible]サマツト攻略戰に重大な役割を果したもので〇〇部隊は五日この河[illegible]六十名を得たのであつた

芋刺しの敵屍散亂

記者は〇〇部隊長に追尾してこの河を渡りひにサマツト山麓を迂廻して〇〇道路に出たが〇〇部隊の急襲した敵は自動貨車はそのまゝに遺棄されマリベレス攻略戰の第一篇を飾る輝かしい戰果を物語つてゐる、敵は皇軍がこの道もない密林地帶から進擊するものとは思ひもよらなかつたのだ、[illegible]多分サマツト攻略部隊を攻擊しようとしてゐたのであらう、路傍には[illegible]哀れな敵の死體が散亂してゐる、カトモン河[illegible]

れてゐるがその〇〇道路の立派なのには全く驚かされる、斧鉞を許さぬ密林の中に三間幅の自動車道路が開かれていようとは誰が想像し得たであらう、多分この道路はマリベレス山塊に達するものであらう、敵はかうした道路を無數に構築して兵力を巧に移動しては皇軍の進擊を阻んでゐたのだ

遂にマリベレス山最前線に立つ

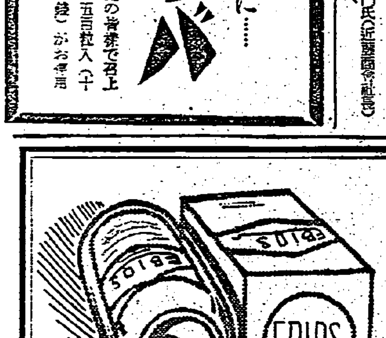
〇〇道路から右手にまた[illegible]すると遺棄された自動貨車は愈々夥しくなつて來た、中には兵隊さんの手で修理され動き出してゐるのもある、[illegible]

へと怒濤の如く進擊する〇〇部隊の第一線部隊は一五四二高地を占領して敵第四十一師の主力をリマイ山に向け追ひ落しにかかつてゐる友軍を協力し續けた一四二一高地に〇〇部隊がそつくり鹵獲した敵砲が[illegible]砲口を北方の山腹に向けてゐる、左後方に當るサマツト山方面にもまだまだ砲聲が轟いてゐるし右手のマリベレス外輪山中腹にも〇〇部隊の砲擊攻擊が始まりもの凄い砲聲の炸裂音が山腹を搖がしてゐる、テナウニル河を出發してから八時間密林地帶の難路を突破すること實に二十粁記者は遂にマリベレス山系を目前に控へたこの最前線に立つて[illegible]

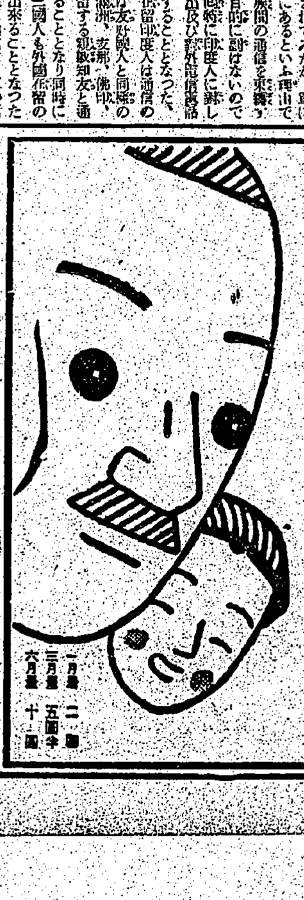
[illegible]

肺病 ろくまく
……まちがつた治療法の爲、あたら人生を失ふ肺患者よ、早く正しい治療の道によつて治しませう。お醫者樣の實驗を基礎とした全快への指導書"治療の原理"と藥草療法"光明のあなたへ"の二冊の本を寺から里への御奉仕として無料送呈いたします。今スグ「臺灣日日で見た本下さい」と書いてハガキで申込んで下さい。そして早くこの方法により肺患を征服して、喜びの光明にかがやく日をお送り下さい
大阪府布施市 功德山 德林寺

戰時下の榮養確保に……
ビタミン性肝油
ハリバ
ご家庭の常備で召上るには五百粒入（十四圓五十錢）がお徳用



胃腸弛緩症
……の豫防及び治療に、エビオスの投與が……賞用される。
三〇〇錠 [illegible]
一〇〇〇錠 [illegible]
製造元 大日本麥酒株式會社
東京・大阪 田邊商店
エビオス


毎日二球
理研ビタミン球
病氣にならぬ御用心
働いてはげしく疲勞したり、病氣になつたりするのは、ビタミンＡＤが體內に不足してゐる爲です。本劑を毎日二球づゝ怠らず服んでゐれば純ビタミンＡＤが常に充實して、疲勞を防ぎ、病氣を反撥する抵抗力を增進し、寒さにも負けず、めつたに風邪を引きません。
財團法人 理化學研究所製品
株式會社 [illegible]商店
一月量 二圓　三月量 五圓半　六月量 十圓

感冒
化膿菌・淋菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するテラポールの生體內殺菌作用は既に昨冬、感冒・肺炎・氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎等に廣く實驗せられて顯著なる治癒效率を示したり。
[illegible]
東京・大阪 第一製藥株式會社
テラポール錠

神に還つた父、夫、子 瞼に甦る"ありし姿"

臺灣部隊・感激の"對面"

【東京發同盟】英魂一萬五千十七柱が新に神鎭まつた祭典の儀に引續き二十四日、今日ぞ靖國神社臨時大祭第一日遺族等に昇殿參拜の許される日だ、畏きあたりではこの日靖國神社に

勅使 を參向せしめられ臨時大祭第一日の儀はいとも莊嚴に執り行はれた、靖國の神域は早朝から清らかな[illegible]ひに清められ前夜の[illegible]に列して感激もなほさめやらぬ遺族等は勅使參進のため早朝から九段の社へ參集した、午前八時、陸海軍[illegible]、鈴木宮司以下本殿に參進、御扉を開いて神饌を供し、同八時半には東條陸相、嶋田海相、及川臨時大祭委員長、陸海軍部隊長などが祭壇に威儀を正して參列、同九時[illegible]勅使室町公爵參典が御幣物を奉じて參向、恭しく神殿に捧げ御祭文を奏し玉串を奉奠して拜禮を終り續いて參列の諸官玉串を奉つて拜禮、同九時半から[illegible]たる喇叭の音につれて陸海軍部隊堂々の參拜行進を開始した、銃劍きらめく陸の精鋭、白ゲートルの歩調も鮮かな海のつはもの、目の邊りに見る

皇軍 の威容に感激してか必勝の[illegible]また在りし日のわが父、わが夫を思ひ出してか涙する靖國の遺兒、うら若い婦人の姿も見受けられた、かくて陸海軍部隊の參拜が終り午後からは第一班の沖繩、鹿兒島、宮崎、佐賀、朝鮮、臺灣、東京の遺族兩千名が各班毎に數百名づつ[illegible]昇殿參拜を行つた、森嚴の氣滿つる神殿に深く頭を垂れ靜かに閉ぢた瞼によみがへるのは神と鎭つた子、父、夫の姿であらう、堅くなる對面を遂げ降殿する遺族の目は潤み[illegible]前夜御親拜を拜してむせんだ感激を今またここに新にしたのであつた、遺族參拜について一般參拜者の參拜も午後から許された、垣をつくつて待つてゐた參拜者はどつと押寄せ社頭を埋めつくした、英魂に拜跪してから外苑の大パノラマの前に人波が引きも切らず、取り分け目をひいてゐるのは大東亞戰下昭南島の[illegible]品の數々であつた、一方この日

赫々 たる戰果を物語る[illegible]參殿しない他の班の遺族は御府[illegible]拜觀の光榮に浴し、また歌舞伎座、東寶、明治座、[illegible]、有樂座などの慰安會に臨んだ

建功神社 神賑行事

係、出場者參加 神前に奉公祈誓

廿八日・開會式に先立ち實施

興亞の春に迎へる建功神社例祭は目睫に迫つたが例祭典には各部官衙、[illegible]より武道、運動競技その他多彩の神賑行事が奉納されるので未曾有の賑ひを豫想されてゐるが、[illegible]では時局下に[illegible]み本島競技並に催し物に參加する選手その他を集めて建功神社參拜並に[illegible]な開會式を擧行し[illegible]の念と併せて青少年の[illegible]に資する事となつた、即ち二十八日午後四時、競技關係役職員、選手は臺北新公園大會場に各競技種目別に集合し、それより隊伍堂々と市中を行進建功神社に到り參拜を行ひ終つて一中東側運動場[illegible]行進し同所で盛[illegible]な開會式が行はれ國民儀禮、選手代表宣誓、全員の「愛國行進曲」合唱「ラジオ體操」あつて解散の豫定となつてゐる、なほ市中行進順序は

大會旗、本部役員、劍道、硬式庭球、柔道、野球、薙刀、陸上競技、[illegible]術、水泳、相撲、ホッケー、弓道、蹴球、能樂、生花、排球、ラグビー、卓球、軟式野球、軟式庭球、其他となつてをり、[illegible]な隊伍式は[illegible]神となられた幾多の英靈の前に[illegible]建功神社祭典の序曲に相應しい壯觀を呈するものと見られてゐる

建安府、新宿御苑 拜觀を差許さる

遺族・重ね〴〵の光榮に感泣

【東京發同盟】畏き邊りでは靖國神社臨時大祭に參列の新祭神遺族に對し二十四日から二十八日までの間に建安府並びに新宿御苑の拜觀を差許されるが第一日の二十四日は午後一時から十八班約千八百名が坂下門から相次で宮城に參入係官の案内で順次建安府を參拜しま[illegible]た新宿御苑には午後一時から四時までの間に參入拜觀を差許され遺族はいづれも御殊恩を拜受して光榮に感激しつつ退出した

店開きしたバタビヤ野戰郵便局
山と積まれた手紙の積出し

傳令兵・奇蹟の生還

密林分け鱗に咬まれ 決死重大使命果す

【〇〇基地にて本社特派員發】敵陣深く幾十里、ジャングルを踏み越え海を泳ぎ渡る幾度か死線を突破し奇蹟的にも重大使命を果して原隊、危機迫つた友軍を無事救つたと云ふ決死血の傳令兵の凱歌がこの程バタアン半島前線から〇〇基地に歸還した一將校から次の如く傳へられた

バタアン半島バカツク南方の敵を[illegible]し〇〇高地にとひた押しに迫つた〇〇隊は戰車を有する[illegible]なる敵主力と衝突、夜陰に乘じ突擊を敢行、肉彈以つて敵陣地を一米、十米、百米と

奪取 して行つたが敵はわが方の小勢を見るや戰車を先頭に攻勢に出て來た、ここに猛烈な肉彈戰となり〇〇小隊は苦戰に陷り小西兎三、井川哲夫の兩一等兵が中隊との連絡を命ぜられた、中隊は小隊より〇〇粁も離れ、海岸づたいに高地の右を迂回中のためどうしても途中敵陣を突破しなければならぬ、小西、井川一等兵は決死の覺悟で重大任務を帶て闇夜の中を出發した、傳令が發つてから數日後この〇〇高地に友軍機が飛來敵陣地の猛爆を敢行…た、傳令が中隊に着いたのだ、小隊の兵士達は激戰の最中に歡聲を擧げた、然し傳令に行つた小西、井川の一等兵は中隊への復命を帶びた儘再度

敵陣 を越え原隊に歸る途中、敵兵に發見され交戰中離ればなれになつてしまつた、原隊の〇〇小隊では兩一等兵の歸隊がもう豫定の日より二日も經過し心配になつて來た、戰友達は"オイ小西と井川にこの戰果を知らしてやりたいなあ、あいつらのお陰だよ"と昨日遂に〇〇高地攻略に成功した歡びと勝利にひたりながらも歸らぬ戰友、小西、井川傳令兵の身を案じてゐた……三日目小西一等兵が海水に濡れ眼もすつかり[illegible]れその上ボロ〳〵になつた姿でひよつこり歸つて來たではないか"オイ、小西が歸つた、小西が生きてるぞ"〇〇高地の隊達は小西一等兵を囲んで無事を祝ひ合つた、小西一等兵は井川一等兵にはぐれてからは

海岸 づたひに原隊へ急ぎ〇〇からは海を泳ぎ渡り〇〇海岸に上陸、ジャングルを踏み分けやつと原隊に辿り着いたのだ、戰友達は小西一等兵の左腕から出血してゐるのに氣付き"どうした大丈夫か"と尋ねると"いや大したことはない海を泳いでゐる時鱗にやられたのだ"と大きく曲の跡がある腕を[illegible]

敵陣に迷込み肉彈戰

單身・幾度か生死の境彷徨

一方井川一等兵は五日經つても歸らぬ、いつかは歸つて來るとは思ふものの小隊長や戰友の胸中にはすでに井川一等兵の姿を[illegible]ふものすらあつたのだ、ただそれを云ふのを誰もが恐ろしい樣で口にしなかつた、丁度豫定の歸隊日より十日目の夜であつた、ジャングルの中から"〇〇小隊は何處か"と云ふ聲がする

兵隊 は耳を澄ませた、叫び聲は二度、三度する、……小隊長が、井川の聲ではないかと聲の方に立ちあがつた、"井川一等兵だ"と聲の方へ"井川だ"兵隊達は井川、井川とジャングルの中に驅け込んで行つたやがて穴だらけの軍服、髭は伸び放題に伸びた顔、宛ら山賊のやうな恰好をした井川一等兵が戰友に扶けられ小隊長の前に現はれた、"小隊長殿只今歸りました、遅くなり御心配をかけ申譯ありません"と[illegible]るや、バッタリその場に倒れた、井川一等兵は一人になつてから道を失ひ、或る夜は敵陣に入り寢てゐる敵兵の足を踏み、これに驚いた敵兵と肉彈戰を演じ敵二名まで突殺したが

敵兵 は續々飛び起き手榴彈を投げつけて來た、幸ひにも暗闇のため敵味方が判斷出來ず敵兵は同士打ちをやつてゐる、井川一等兵はこの隙に乘じ[illegible]脱出、飲まず食はずの幾日かを過し、またある夜はジャングルで寢てゐる時四尺もある毒蛇に[illegible]められる等數回生死の境を彷徨しながらも自分に課せられた任務[illegible]を遂行したものであるが、いま井川、小西兩一等兵は〇〇[illegible]で日本の人となつてゐる

マレー戰線戰歿者

内地還送告別式

昭南本願寺で執行さる

【昭南市二十三日發同盟】マレー戰線で名譽の戰死を遂げた英靈〇〇柱の内地還送告別式が二十三日午前十時[illegible]部隊長[illegible]の下に昭南本願寺で[illegible]に執行された、英靈は近く懷かしの祖國に無言の凱旋をする

黄勞務奉公團員名譽の戰死

【新竹電話】新竹州[illegible]郡[illegible]字下[illegible]番地[illegible]黄[illegible]は[illegible]奉公團員として[illegible]戰線で活躍中[illegible]二月二十六日[illegible]の戰死を遂げ[illegible]

黄曾祐君

[illegible]遂げた[illegible]があつたが[illegible]隊長よりの手紙によると同君は二月初旬[illegible]に罹り入院加療中他の隊員の活躍ぶりを見て[illegible]してゐる事が出來ず[illegible]に[illegible]して病の[illegible]らに[illegible]して活躍中トラック[illegible]で名譽の戰死を遂げ[illegible]

"甲種合格！"に雀躍

臺北市臨時徴兵檢査執行さる

本年九月繰上げ卒業する大學專門學校の學生に對する臺北臨時徴兵檢査は大東亞戰下の臨時徴兵檢査は[illegible]二十四日から臺北市國民學校講堂で有田兵事部長が徴兵官、臺北市長が[illegible]兵事係官となり實施された、この日午前七時受檢者[illegible]、午前八時訓示あつて直ちに檢査開始金ボタンの制服をかなぐり棄てパンツ一つになり一[illegible]檢査を受けたが"甲種合格だ"と宣告されて有難うと[illegible]び勇み[illegible]の場面を現出した、[illegible]決勝下檢査風景を現出した、同檢査は二十七日迄執行される

志願兵適格者 訓練一部終る

新竹州

【新竹電話】去る二十日より南寮[illegible]訓練所で[illegible]訓練を開始した新竹州志願兵志願[illegible]のうち[illegible]其の他中[illegible]以上卒業者四十名は豫定通り五日間の訓練を終り二十四日午後二時修了式を擧行したが二十三日夜は座談會を[illegible]しはじめての合宿訓練で得た[illegible]を無にせざることを誓び合つた、尚殘餘は五月十日まで訓練が續行される

[illegible]午後は[illegible]が[illegible]もあり、又[illegible]等の[illegible]二、三名あつて同所[illegible]せてゐる、[illegible]は訓練生として[illegible]時[illegible]今日[illegible]ケ年の豫定である

球、軟式庭球、其他

建設戰士訓練所への入所希望者殺到

【東京發同盟】大東亞[illegible]建設戰士[illegible]の[illegible]なる建設戰士[illegible]東京市杉並區[illegible]海外[illegible]訓練所では第一回入所生募集を去る二十日締切、來る二十六日名古屋を皮切りに二十八日仙臺、三十日神戸、五月一日東京の各地で入所試驗を行ひ六月一日から開所することとなつてゐるが全國からの應募者は定員の六十名に對し三百五十名を[illegible]盛況ぶりで、この中[illegible]以上の[illegible]

看護助手

第二班錬成始まる

心の修養目差し精進

[illegible]とはない海を泳いでゐる時鱗にやられたのだ"と大きく曲の跡がある腕を[illegible]

外地の看護婦として[illegible]戰線の[illegible]に[illegible]で征かん[illegible]本島人女性の中から選ばれた[illegible]海外派遣看護助手第二班百名（臺北二九、新竹一五、臺中二〇、臺南一九、高雄一七）は各市における第一次訓練を終へ更に技術に勝る心の修養をめざして二十四日から七日間、文教局[illegible]下で臺北六[illegible]府國民[illegible]所で合宿錬成[illegible]を除く事となり、二十四日午後二時より[illegible]所[illegible]にて神式により開會式が行はれた、[illegible]局長代理[illegible]課長が臨席し諄々と二[illegible]の訓示を與へ

本島人女性に與へられたこの名譽にかけてしつかりやれと大いに激勵し之に對して[illegible]（臺北）が一同を代表して

私達は神の心を自らのものとすべく精神修養に勵み眞心こめて[illegible]陛下の御稜威[illegible]兵隊さんに[illegible]へることの出來るやうに精進しますと誓もしく宣誓して開式、直ちに第一課に入つた、かくて一週間[illegible]第一班のあとを追ひ心の「赤十字」もけなげに[illegible]出途につく事となつてゐる

九軍神郷土訪問記

近く東京から全國放送

【東京本社特電】東京放送局では[illegible]敵[illegible]を[illegible]く[illegible]つて[illegible]特別攻擊隊の九軍神の郷土訪問記を[illegible]になり古[illegible]軍神の分を九州文教の[illegible]が擔當して來たので[illegible]はこの[illegible]に委嘱[illegible]込み[illegible]の[illegible]の郷土訪問記二十枚[illegible]した、近く全國放送され

電波 に乘せて全國放送す[illegible]地を訪れその地の山川風物を[illegible]子として之に軍神の母始め遺族や竹馬の友を訪問して得た資料を[illegible]

感激 を新に[illegible]らせるであらうが郷土では[illegible]げて軍神の[illegible]

登山とハイク　二十六日

△觀音山ハイク（[illegible]）觀音山と[illegible]三峽庄の鹿窟寮との間にある巨大な山、コースは[illegible]、淡水[illegible]合、大[illegible]、坡[illegible]、[illegible]に出る二十二キロの健脚向きの行程、[illegible]ズボン、手袋を携帶のこと集合は午前七時四十分までに[illegible]へ、一般[illegible]加歡迎、[illegible]二圓（雨天中止）

△[illegible]行（[illegible]）コースは川端[illegible]を渡り[illegible]を經て[illegible]に至り[illegible]を經て[illegible]へそれより[illegible]に向ひ[illegible]北、行程十二キロの[illegible]、集合午前九時までに川端[illegible]へ（バス二[illegible]）

△大屯[illegible]（[illegible]）コースは二十五日夜[illegible]一泊、二十六日朝出發面天山七星山[illegible]を經て[illegible]二十六キロの健脚向、[illegible]集合二十五日夕[illegible]半[illegible]へ、費用約七十錢[illegible]（雨天中止）

苗栗實踐農業學校近く開校

【新竹電話】本年度より新設の新竹州立苗栗[illegible]實踐農業學校はいよいよ四月三十日午前十時より苗栗[illegible]國民學校を假校舍として開校並に入學式を擧行する事となつた

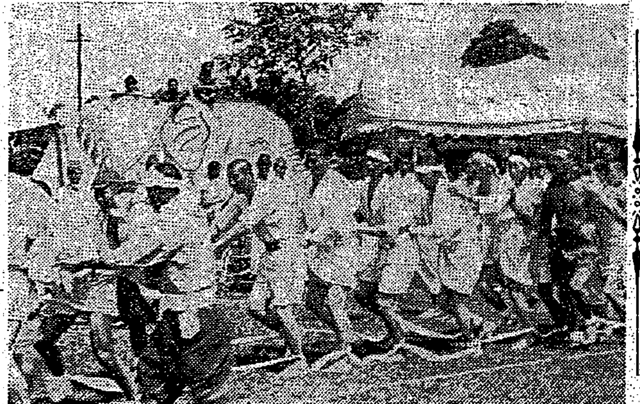
臺灣住宅營團新竹市住宅は近く着工

【新竹電話】臺灣住宅營團が新竹[illegible]の[illegible]合の土地を[illegible]して[illegible]建築[illegible]の[illegible]近く[illegible]に乘り出すに決定[illegible]二十三日には[illegible]以下[illegible]通りであるが[illegible]材料[illegible]にとりかかり本年[illegible]に[illegible]で[illegible]の[illegible]により住宅[illegible]もやや緩和される事となる

新任[illegible] 【[illegible]】新任[illegible]市助役[illegible]十四日午前十時四十三分着列車で[illegible]した

傷病勇士慰安運動會

けふ・遊園地に和やかな一刻



臺北陸軍病院[illegible]の白衣の勇士[illegible]運動會は二十四日午前九時より[illegible]の圓山[illegible]で開催された、[illegible]行事[illegible]に引續き[illegible]をトップに[illegible]に入り[illegible]と[illegible]共に[illegible]を觀め、一方[illegible]、[illegible]、[illegible]となつての[illegible]等[illegible]と元氣を[illegible]から一日を樂しんで午後四時[illegible]した

【[illegible]は白衣の勇士[illegible]運動會[illegible]】

臺北市天滿宮 二十五日は臺北により名もなき寒村が全國に[illegible]される光榮に今更の如く[illegible]を偲んでゐる

[illegible]臺北市天滿宮[illegible]の春季大祭に當るので臺北[illegible]では天滿宮[illegible]以來の[illegible]の爲めに同日午前十時から西門町[illegible]社務所[illegible]上で[illegible]祭を執行する

今夜の番組

〇六・〇〇少國民の時間、シンフォン、偉人傳[illegible]【大村益次郎】[illegible]〇六・三〇[illegible]人と[illegible]、[illegible]六・五〇青年の時間（[illegible]）〇七・〇〇ニュース〇七・二〇[illegible]〇七・〇〇[illegible]〇八・〇〇[illegible]〇八・二〇[illegible]〇九・〇〇[illegible]〇九・五九時報〇一〇・〇〇今日の[illegible]

薬效で細菌をも浄化する

半煉歯磨 ラクブラ

三國分立古圖

三國志（751）

赤壁の卷

吉川英治作
矢野橋村畫

柳眉劍簪（四）

けじめに、玄徳の[illegible]を見たときは、[illegible]のぜう、[illegible]は[illegible]りきつて、怒ち、[illegible]の上へ、大[illegible]で[illegible]もドりさうだつたが、[illegible]らのお顔を[illegible]らいて一[illegible]し終ると「ウーム、なるほど。[illegible]の[illegible]へは[illegible]だ。これこそ天來の[illegible]といふものだらう」と、しばらく[illegible]に[illegible]り、やがて[illegible]には、[illegible]の[illegible]とは打つて變つて、「御苦勞だつた。[illegible]の[illegible]、[illegible]れたらう。けふはまづ休息せい」と、[illegible]つた。

[illegible]日の後、また召された。こんどは[illegible]呂範も同席だつた。[illegible]を中心に[illegible]の[illegible]が[illegible]協議されたことはいふまでもない。

その結果、呂範が、荊州へ使に行くことに[illegible]つた。もちろん表面は呉の修交使節としてであつが目的は[illegible]の呉妹君の[illegible]にある。荊州に着いて、玄徳[illegible]と、

呂範は、まづ兩國友交の緊要を力說してから、おもむろに縁談をもちかけた。

「實は、[illegible]の夫人甘氏には、疾く逝去られて、今ではお獨りとの御事[illegible]をうけたまはり、ちと差出がましいが、媒人の勞をとらして戴きたいと思ふてこれへ來たわけです。どうです、子孫の爲、[illegible]の國家の爲、若い御正室をお迎へになられては」

「御親切は感謝します。仰せのとほり、妻を亡ふて、玄德はいま家庭的には孤獨ですが、さりとて、妻とわかれてから、[illegible]といふ程の月日も經つてゐないうちに、何うして後添など持つ氣になれませう。正直、まだ[illegible]んでもをりません」

「それはさうでせうが、家庭に[illegible]のないのは、[illegible]に[illegible]がないやうなものです。[illegible]の[illegible]はなほ洋々たるものですのに、[illegible]、一家の妻を中道に[illegible]して、人倫を[illegible]るるのです。――私がおすすめ申したいのは、わが主君[illegible]のお妹君で、媒人口ではありませんが、決して[illegible]ふたつながら[illegible]した佳人とはあの御方と存じます。も

[illegible]呉侯も實に大事を取つてをられ、母公のお案じも、呉妹君のお望みも、一通りなものでない事は、[illegible]すまでもありません。……[illegible]げてもひとつ、[illegible]の御[illegible]をつて、この[illegible]を成功させたい所以は、[illegible]よりも呉妹君[illegible]は[illegible]望があるわけなのです。……と[illegible]ふのはあのお妹君は、女性においながら、志は男子よりも高く、日頃より、天下の英雄にあらずんばわが夫とはせじ、――と仰つしやつてゐる[illegible]ですから、以て、お[illegible]しがつきませう。いま、[illegible]を以て、あの女性に配せば、それこそ所謂――淑女ヲ以テ君子ニ配ス――といふ世[illegible]のとほりになると思ふのです。ともあれ、ぜひいちど、呉の都へお遊びにお出まし下さいませんか」

呂範はさすがこの使に選ばれただけの[illegible]であつた。

この日孔明は、そこに[illegible]を見せず、次室の屏風の陰に[illegible]つて、[illegible]のはなしを聞いてゐた。彼の几の上には、いまたてた[illegible]の[illegible]木が、吉か兇か、[illegible]の[illegible]を示してゐた。

「年の近いとか、少ないとかそんな[illegible]せみたいな問題ではありません。[illegible]これは[illegible]です。しかも二つの國の平和に[illegible]る問題です」

「いや、いや」

呂範は大きく手を[illegible]つた。

「[illegible]はなにも[illegible]ではありませんか[illegible]りにふさはしくない[illegible]の人といふ。[illegible]お妹は、なほ[illegible]てゐる。[illegible]、呉侯の[illegible]はやや白いものを[illegible]御[illegible]のごとく、[illegible]の、年すでに五十[illegible]

[illegible]

「……いや、さうでしたか。[illegible]てもない良縁ではありますが、[illegible]も大丈夫を以て任じてはゐるも[illegible]御意向を[illegible]つてみるわけですが[illegible]

「内々、呉侯の御内意でもあるか……」うして私一個の[illegible]などから、かやうな大事をおすすめ出來ませう。…ただ[illegible]ないお[illegible]りでもうけると、呉妹君のお名にもさはることですから、それで[illegible]

「その事は、[illegible]一個の[illegible]へですか。それとも周瑜あたりから[illegible]ひ出された[illegible]ですか。若しくは又呉侯の御内[illegible]でもあるか……」

玄德は、しばらく[illegible]してゐたが、やがてかう訊ねた。

「……」

[illegible]取りますから」この[illegible]に[illegible]して、どんな[illegible]でも[illegible]者も、[illegible]つて、[illegible]國の平和の爲、[illegible]へしませう。[illegible]われわれ[illegible]へお出で下さい。[illegible]は[illegible]んでおふお心ならば、すみやかに呉の國し[illegible]にして、[illegible]つてもいいとい

腸を一週一回は清めると丈夫！

下痢・消化不良・腹痛・便秘・胃腸病

「ホンチャコール」は腸[illegible]を[illegible]げ[illegible]の[illegible]です。その[illegible]菌[illegible]素を作り、腸内に[illegible]を[illegible]らさず、腸自體を強化する[illegible]藥で有名

三〇錢 五〇錢 一圓

消化 整腸 ホンチャコール

東京・五反田 [illegible]製藥株式會社

スラくく書ける

フリコペン

FRIKO

大阪市東區[illegible]町 株式會社 西村[illegible]店

一番ヨクキク

金鳥の渦巻

キンチョー カトリ センコウ

金鳥香はナゼよく効くか 他では絶對に眞似の出來ない製法特許だからです。

火持も長いから 二割方徳用です

お買求めの際は必ず キンチョーと御指定下さい

キンチョール ベルメル 總本舗 大日本除蟲菊株式會社

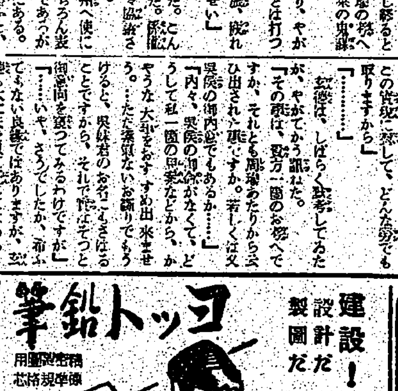
三十分しつぷ

感冒・肺炎 扁桃腺炎 氣管枝炎に

卅分の濕布で解熱鎭痛消炎の効著しく 又病菌に對する防衛力を強化する

デルモライツ

D.1657



コッホ鉛筆

建設！ 設計だ 製圖だ

精密製圖用 標準規格芯

南國の唄

片岡 支那芝居 服部富子・唄

支那メロデーの女王服部富子渡台記念の名歌！われらの郷土を讃へ唄はん！

唄・服部富子

テイチク レコード

丹頂歯ブラシ

★耐久力3倍

クロバー

健全美の整容に……

レモンチキン 60セン

レモンクリーム 95セン 65セン 48セン

口紅 101セン 54セン

ホホ紅 65セン

大阪市東區[illegible] 本舗 [illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

衢州、麗水、玉山爆撃

【上海二十四日發同盟】支那方面艦隊報道部發表（二十四日午後五時）支那方面海軍航空部隊の精鋭は大東亞戰爭勃發以來連日の如く敵軍事施設の爆撃並にわが陸上部隊の作戰に協力し所期の成果を收めつゝありしも、十八日米機の本土空襲に呼應せんとする敵基地の壊滅を期し、其の徹底的掃蕩のため一段と果敢なる[illegible]卽ち陸軍部隊と緊密なる協同作戰の下に二十一、二十二、二十三日と衢州、麗水、玉山の敵飛行場に對し反復攻撃を敢行、猛烈なる地上砲火を冒しつゝ飛行場、格納庫を爆撃し悉く壊滅し全機無事歸還せり

征戰下の民情御調査
畏し侍從を御差遣
一億蒼生恐懼感激

【東京發同盟】畏くも天皇陛下には曠古の聖戰下國力を擧げて聖業の完遂に邁進し奉る赤子の日常に深く御軫念を注がせ給ひ、この度び全國津々浦々山間の僻地まで特に侍從を差遣はされ雄々しく活躍する生産戰士をはじめ國民銃後の活動、一般生活狀況に一億一心協力奉公の誠を致しつゝある實情を具さに視察せしめらるゝ旨二十四日御沙汰あらせられた、限りなき御仁慈の程、唯々恐懼し奉る次第であるが、差遣された侍從は北は北海道から南は沖繩に至るまで一道三府四十三縣下隈なく巡歷して民草が征戰目的達成のため孜々營々として戰爭完遂に勵みつゝある實情を視察する筈で、來る十日頃から數次各方面に出發するが、その第一次としては青森、岩手、宮城、福島各縣下に侍從久松定孝氏、大阪、兵庫、京都、滋賀各府縣には同小出英經氏、福岡、佐賀、長崎、熊本各縣には同入江相政氏を差遣はされ夫々十數日の豫定で晝夜に及んで各地を巡視する筈で、更に二次、三次と各地方に御差遣の由に承はる、斯く全國に侍從を御差遣あらせられるはこのたびがはじめてのことで、聖慮の程洵に畏き極みで、聖戰下昭和十六年度開始には畏くも銃後老若擧げての活躍をしのばせ給へる御製を拜し、また例年地方長官に賜謁、各地方事情、國家總力體下各地の町會、部落會の狀況を聞召され、種々御仁慈深き御下問をさへ賜はつて民草の上を思召されるのであるが、このたびの侍從御差遣に際しては銃後國民日常の有りの儘の姿を視察せしめられる思召しの由にて侍從は如何なる山村僻地と雖も巡歷して業、[illegible]に活躍する戰士に接し親ろにその作業狀況を聽取することもある筈で、農村では自給肥料の生産に至るまで視察しその他國民[illegible]、共同作業、共同炊事、學生の勤勞奉公、勤勞出荷、託兒所、妊婦保護、軍人遺家族援護又は不斷の努力を續けつゝある防空監視隊等々各般に亙り有りの儘を巡視し歸京の上は具さに復命申上げる筈である、なほ右の有難き御差遣を拜し湯澤内相は恐懼感激して左の如き談話を發表した

内務大臣謹話

今般畏くも御思召をもつて全國に侍從を御差遣遊ばされ戰時下における國內一般情況殊に國民總努力の實相を視察せしめらるゝ旨の御沙汰を拜し恐懼感激して居る次第であります、この度の侍從御差遣は北は北海道より南は沖繩に至る迄內地全道府縣に亙り大東亞戰爭完遂のため全國民が一億一心の各々職域において銃後奉公の誠を致し孜々營々として不斷の努力を傾注しつゝある實情を具さに視察せしめられる趣きでありまして銃後國民の上に深き御仁慈を垂れさせ給ふ叡慮に恐き極みであります、國民一同この有難き御沙汰を拜し益々粉骨碎身、總力發揮に努め大東亞戰爭完遂に邁進し聖旨に應へ奉らねばならぬと存ずる次第であります

泰國使節團一行
廿七日謁見被仰付

【東京發同盟】畏くも天皇陛下にはこの度來朝した泰國國家奉祝使節團々長ピヤ・パボン・ポンパユハ・セーナー中將一行十三名に對し來る二十七日正午謁見を賜はる旨御沙汰あらせられた、同日同使節團一行はデイレック大使に伴はれ[illegible]するため正午近く宮內天皇陛下には正午鳳凰ノ間に出御、松平宮相、東鄉外相侍立のもとにデイレック大使の御紹介にてピヤ・パボン團長に謁見仰付けられ同使節團長より日タイ同盟感謝に關し御奉答を言上、ついで十二名の隨員に謁見仰付けられ終つて午後零時半豐明殿に出御伏見元帥宮殿下にも御臨席ピヤ・パボン團長を始め隨員のタワン・タムロンナーワーサワット法相、ワニットパナノン無任所相、プラキット・キタサンカ大佐、モムチヤオウイワット大藏省顧問、チヤイ・プラテイパセーン外務次官補及びデイレック大使などを召され東條首相、松平宮相、東鄉外相、百武侍從長、蓮沼武官長其他側近なども召されて午餐の陪食を仰付けられ使節團長などを厚く御款待あらせられる御豫定に承る

眞夜中の決戰一時間
敵艦（ヒーストン號・パース號）忽ち撃沈
バタビヤ沖海戰の詳報

【東京發同盟】マカッサルにて二十四日發航（艮）阪本海軍報道班員發 米英蘭豪聯合の西南太平洋艦隊が相次ぐ幾多の敗戰の最後の足掻きとして無謀にも一矢報いんと蠢動するのを迎へて皇軍海鷲の[illegible]殘存艦隊を葬り去つたバタビア沖海戰の詳報が○○基地に齎された、二月二十八日夜敵前上陸決行を目ざしてわが大輸送船團はバタビヤ灣內深く突入したが、わが作戰は全く敵の虚を衝いたもので、灣內には僅に一千トン級の哨戒艇一隻が

哨戒 してゐたに過ぎず、これもわが護衛艦の砲撃を受けるや慌てて逃げ去り[illegible]わが船團は投錨を開始していよいよ上陸準備に移つた時突然船團の直上高くぱつと赤い照明彈が上り邊り一面を眞晝のやうに照らした、時に三月一日午前零時半、續いて二發、三發、まるで仕掛け花火のやうに赤、青、白三色の照明彈が打ち上げられ、船團の近くに砲彈が炸裂し始めた、「敵艦」灣內にあるペビー島の島影を巧に利用して現れた敵巡洋艦二隻の大きな艦影が折からの滿月に近い

月光 に照らされて[illegible]海に浮んで來た、艦首からパッパッと砲火が煌くたびに物凄い炸裂音が響き渡る、これぞ去る二十七日のスラバヤ沖海戰でわが艦隊に撃破され遁走した米國重巡ヒューストンと豪州輕巡パースの兩艦であつた、船團を護衛するわが艦艇は時を移さず一齊に急轉回して猛然と突込み始めた、この時わが方の艦艇は照明彈と煌々たる月光と無數の照明彈に照らされる海面をまるで白波の中を縫ふやうに全速力で突進する、水上部隊の猛攻撃が開始されたと見るや敵艦は大砲、高角砲、機銃のあらゆる砲門を開いてわが艦艇に砲火を集中し逃走の機會を覗い始めた、どどつ、どどつ、砲火は集中するけれども吾見立つた敵の砲彈はわが艦艇の突進を阻むことは出來ない、艦艇上を馳せ巡る敵兵の吹き鳴らす呼子の笛が聞える位まで存分に近づいた、わが艦艇は一齊に

魚雷 を發射、續いて滅多射ちに[illegible]持してゐた砲門を一時に開いて一發必中の猛射だ、瞬間パースは艦橋の中央部から天に沖するばかりの火柱を吹きあげて轟沈した、ヒューストンも俄に速力を減じて來た、機關部をやられたものらしい、この時わが○○艦の○隻が敵の退路を扼しつゝ迫つて來た、檣樓殆ど艦の後尾は傾斜に任してゐたため…

…なり觸れてゐたのが今迄の方に急遽出動して來たものである、「われ今より止めを刺す」新手の○○艦は滿々たる餘裕をもつてわが艦艇に信號を送りながらヒューストンにごうと探照燈を浴びせかけた、信號により最後の止めを任せて待避、固唾を呑んで見守るわが艦艇の目前で○○隊は射撃を開始した、今は殆ど停止してしまつた敵艦の砲塔を狙ひ打ち［illegible］の旗艦空しいながらに五發、六發と命中した、然しそれも束の間、わが砲彈は初彈から敵艦に甲板に瞬間に吸込まれるやうに火柱を散らしながら命中す、探照燈の光りに照らされて[illegible]

…に照らされ赤錆の限りだ、やがてヒューストンは艦尾が沈みかけたと見る間に艦首が高く上り、そのまゝ靜かに

沈沒 して行つた、時に深夜一時半かくて決戰約一時間、ヒューストンは遂に轟沈、大東亞海の水面には敵主力の姿は消え失せたのだ、然も敵艦二隻が必死と撃ち出す砲彈を潜り拔けて猛射を行ひたがらわが方の被害は僅に○○○の艦艇近くを敵彈の一發が掠めたに過ぎなかつた

軍需、船舶、物動に重點
十七年度の物動計畫

【東京發同盟】二十四日の閣議で決定を見た十七年度物動計畫の最も大きな特色は右計畫が大東亞戰爭完遂のため絶對必要な軍需の增强を中心としたいはゆる戰時物動計畫である點にありこのため特に（一）軍需の增大（二）船舶建造資材の增大（三）防空用資材の確保の三點に重點が置かれてゐることは從來の物動に見られぬ大きな特徴でこの外

（一）國民生活の確保維持を圖るため本物動とは別個に生活必需品の詳細な物動を設定する

（二）物資供給力の確保を期するため海上輸送力增强に力點を置き地域別、期別、物資別の配船計畫を設定特に配船計畫については機帆船を出來るだけ計畫化し汽船輸送と睨み合せ萬全の措置を講ずる

（三）從來甚しく舶用困難を來した海外依存重要物資が戰果の進展に伴つて南方諸地域から期待出來ることになり需給は非常に緩和される

（四）日滿支物動を根幹とする大東亞交易計畫の設定によつて共榮圈の建設に一段と拍車が加へられる

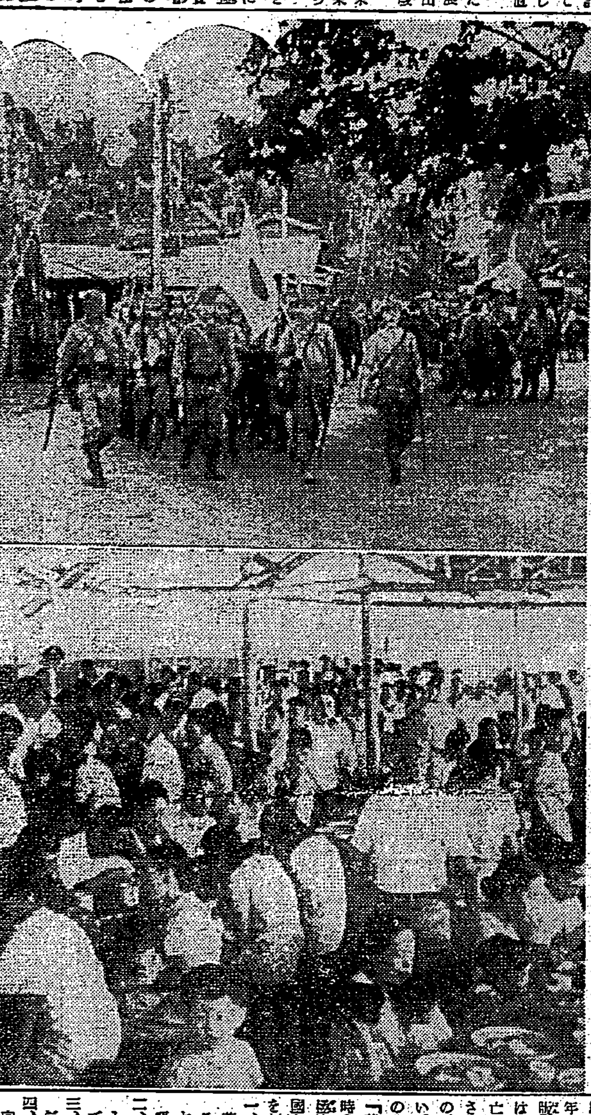
以上の四點に戰時的特色と意義を有してゐる、しかしてこれと共に一方國內資源の開發增大國營の强化、在庫の徹底的利用、南方物資の確保などにより國內供給力の增大を期待されるのであるが國家の要求に應ずる物資は古來の性格に鑑み一層民需の節約なる要請はもとより許されぬ所であり政府に於ては國民生活の確保について特段の留意を拂ふと共に右の點に鑑し强力なる國民意識の昂揚と官民の協力體制をもつて本計畫の目的遂行に協力邁進することを希望してゐる

勳章親授式御擧行
安藤中將以下卅二將星に

【東京發同盟】畏き邊りでは大陸の第一線に於て雄々しくノモンハンの激戰に赫々の武勳を建てて先に凱旋した安岡正臣中將以下四十二將星に對し二十四日安部勳章總裁に御沙汰あらせられ、同日午後二時左の如く賞勳局より發表された

天皇陛下には同日午後二時宮中鳳凰ノ間に出御あらせられ、東條首相侍立の上安藤利吉中將以下在京三十二將星に對し親ら勳章を授け給ひ、各將星に勳記を傳達し東條首相から勳記を傳達した、序命書の行賞は昭和十五年四月二十九日附である

大綬旭一	中將	安岡正臣	同	中將	中山　蕃
同	同	安藤紀三郎	同	同	堀　丈夫
同	同	安田郷輔	旭一	同	松田　[illegible]
同	同	中岡彌高	同	同	木本益雄
旭一	同	笠井平十郎	同	同	牧野正迪
同	同	森田　宣	同	同	安田武雄
同	同	田中　毅	瑞一	同	野周[illegible]
同	同	武藤一彦	同	同	中川泰輔
瑞一	同	深澤友彦	同	同	香月見[illegible]
同	同	藤谷敏一	大綬	同	深澤正夫
同	同	佐伯清一	旭一	同	多田禮吉
同	同	吉岡[illegible]	同	同	小須田勝造
同	同	岡山[illegible]	同	同	永持源次
同	同	小畑敏四郎	瑞一	同	久村[illegible]
同	同	石田保秀	同	同	中山[illegible]
同	同	淺川一衛	同	主計中將	鈴木熊太郎
功三旭一	同	中島[illegible]	同	中將	木村弘人
旭一	主計中將	石川半三郎	同	同	星野[illegible]
同	軍醫中將	小泉親彦	同	同	内田[illegible]
同	陸軍法務官	大山文雄	旭一	軍醫中將	寺師義信
大綬	獸醫中將	田辺[illegible]	大綬	獸醫中將	淺[illegible]



パナイ島攻略第一報

（上）パナイ島無血上陸、堂々オトンの町を進軍する皇軍（下）皇軍に救出され久方振り安堵の胸を撫で下し食膳に向ふ居留民達【臺灣軍報道部許可濟第二七一號】

スラバヤ特別警察隊
教官に松岡 淸事務官

【スラバヤ二十四日發同盟】復興の進むスラバヤに今をときめく新民相が生れた、軍政當局では市內の治安維持の重責に任ずる警察官を先づ日本式に訓練しようと市內六ヶ所の警察分署から選りに選つた優秀な現住民警察官約百名を集めスラバヤ特別警察隊を組織して去る十五日から市內ブブンタンの分署で合宿訓練を行つてゐる、教官には警察總督府警務局の松岡淸事務官、[illegible]

兒玉最高軍政顧問
スラバヤ方面視察

【スラバヤ二十三日發同盟】最高軍政顧問兒玉秀雄伯、同顧問北島謙次郎氏等の一行は二十二日午後五時半スラバヤ着、直ちにホテル・オラニエに入つたが、二十三日は早朝から在スラバヤ陸海軍部隊を歷訪、市內、港灣施設、オノコロモ油田及び同精油所等を視察夕刻[illegible]マラン市に向ひ同夜は同地に一泊二十四日附近視察の上、自動車で中部ジヤバのスマラン市へ經て來る二十七日バタビヤに歸還する豫定である、兒玉伯は左の如く語つた

東印度は全く未知の土地なのでまづ諸般の事情の智識を得るため約一週間の豫定を以て旅行致の權威北島君と共にジヤバ全島を實地に視察に來た、西部、中部と自動車で見て來たが、內地と少しも變らぬ美しい所だ、そして農產物といひ資源の豊富なことに驚いた、治安並に交通機關の急速回復を相俟つて各

伯國樞軸國人の鑛業企業從事を禁止

【ヴイシー二十三日發同盟】アグアス通信リオデジヤネイロ電によればブラジル當局は樞軸國系人の鑛業企業從事を一切禁止する特別命令を二十三日公布した

方面の建設狀況も着々と進捗してをりことに自分が最も感心したことはこれ等建設事業に協力する皇軍將兵と現住民とが實によく結びついてゐることだ

タンピコ灣日獨人に墨國退去命令

【ヴイシー二十三日發同盟】タンピコ（メキシコ）發アグアス電によればメキシコ當局は二十三日のタンピコ灣沿岸在住の日獨兩國系人に對し五日以內に同方面より退去せよと命令した

英國滅亡史
四十年前の豫言書發見

【東京發同盟】今から約四十年前の日英同盟當時英帝國の衰亡を豫言した英人の著書を最近谷崎潤一郎氏が發見した、これは一九〇六年オックスフォード・ボクード出版社から發行されたもので序文には「一九九五年（西暦）英帝國が滅亡ののち興隆日本の小學校で使用される教科書として編纂されたものである」と御丁寧な註文まで書いてある、書名は有名なギボンの「ローマ帝國衰亡史」に因んで「英國衰亡史」となつており、當時の英國が如何に各方面に深刻な腐敗を來してゐたかを歷史前のローマ帝國と比較しながら通觀しその因果を九項目に分けて說明してゐる

一、都市生活が田園生活を無視し英國民の體躯と精神とに頽廢的な影響を與へ國民は健康を害ひ大氣の中で勤勞することを厭ひ娛樂は社會に氾濫してゐることなど

二、二十世紀の英國民は[illegible]としての以外には世界を見ることを忘れたこと

三、文弱に流れ贅澤になり海戰の精神を失つたこと

四、文學、演劇が墮落し國家的傾向に走つたこと

五、不健全な生活のため英國民の體格と體力が衰退したこと

六、英國民の宗教、道德的信仰が低落したこと

七、單なる宗教的興奮、政黨政治家が都市の淫靡な享樂と亂脈を現出し國政が混亂に陷つたこと

八、深い理想を缺き智識の探求を怠り歷史や國民の[illegible]ばかりを追はれたこと

九、英國民が國家を自ら防衞する氣力を失つたこと

以上が著者のいはゆる英國滅亡の九原因なのだがこれを讀んだ谷崎氏は『英國人しから言く實に英國人が見抜いたことは驚嘆すべきことで之が英國民の將來を占ふに遂に日本を相手にだが彼らは何故に日本を相手にと冷笑しなかつたので滅亡の時期が早世紀遲つたのは如何にも殘念だ

繰上投票行ふ
大島支廳管內

【元村發同盟】東京府第五區大島支廳管內の離島選擧區では二十四日全國にさきがけて衆議院議員選擧の繰上投票を行つた、有權者七千一名、投票をなしたる者六千六百余名、投票率八割五分五厘に達し前回に比し約五分の增加である

臺大豫科教授に須藤氏發令

【東京發同盟】拓務省發令（二十四日）秋田鑛山專門學校教授須藤［illegible］任臺北帝大豫科教授（六）

決して偶然に非ず
松室少將、孫將軍を語る

【北京二十四日發同盟】將系第三十九集團軍副總司令長官孫良誠將軍がいみじくも指揮といふ[illegible]かめしい冠を脫して汪精衞下に汪兆銘狀を[illegible]け敢然汪主席下に歸參した孫良誠將軍につき我が意を得たりとばかり歡喜して迎へる人に現在北京に在任中の松室孝良少將がある、少將は曾つて馮玉祥の軍事顧問たりし當時滿のもとに幾多の熱血漢を蒐めた孫將軍とは互に肝膽の間柄となり孫將軍の人となりを熟知してゐることについては今次の突然起つて和平救國陣營に投じ來つた原因が決して偶然でも何でもなく既にして孫將軍の胸中深く秘められてゐたことを知悉する人である、今この松室少將に孫將軍の人となりと今回の挙を伺ふ

孫良誠將軍とは彼がまだ馮軍の騎隊長からの舊知の間柄だ、昭和四年の濟南事變の折彼は蔣介石に利用されて日本軍と對峙するといふ破目に置かれたがわれわれの說く『正しい日本』のいふ所を聽くと翻然として自ら進んで現地解決に乘出したものだ、要安の彼の陣地で會つた事があるが、彼の談話は實に淳朴な武人を思はせた、彼は一兵卒から身を起した將軍だけに實に苦勞人で部下や住民の信望は時に厚かつた、彼が一度信ずれば飽くまでも積極的であつたことは[illegible]

重慶の末期的症狀
支那派遣軍週間戰況

【南京二十四日發同盟】支那派遣軍報道部發表（二十四日發表）本月中旬をもつて終了した山東半島の掃共作戰においては巧に分散せる敵を捕捉して殲滅を交ふること五十五回、敵を倒すこと七百八十七、鹵獲兵器の主なるもの迫擊砲三、小銃四百二十七の外被服、兵器、彈藥、倉庫及び工場の類十五を算した、また浙贛地區殘敵敗退は玉田東北方共產軍約二百餘の潰敗軍根據地を大小二百餘の潰敗根據地を對しては逐次掃蕩中であり、最近重慶は各地において特殊工作を縱橫に施しつゝあるが多くは未然に防止せられ失敗に歸し殆んど被害の見るべきものはなかつた、しかも同胞の民衆に對し老若男女を問はず手當り次第テロ行爲を敢行せんとする重慶のヤリ口は全く抗戰前途を悲觀した重慶の末期的症狀と見ることが出來る、この時に當り我民衆と共に國民政府の軍隊は益々旺盛なる熱意を以て和平救國に參加し今後の動向に重大なる影響を與ふると共に國民政府の剿共に新たなる光明を齎すものであり、米國の日本本土空襲に對し重慶政府が蔣介石の宣傳を行つて以外の何物でもない

泰國使節團一行一路東上す

【門司發同盟】ピヤ・パボン・ポンパユハ・セーナー中將以下泰國奉祝使節團一行は二十四日午後六時十分門司驛着官民多數の出迎へを受け門司驛前から[illegible]のランチで下關に向ひ、石井下關要塞司令官松井下關市長等の出迎へを受け山陽ホテルで晩餐の後同夜八時三十分下關發富士で一路東上した

東京歡迎準備

【東京發同盟】日タイ同盟締結慶祝使節パボン前首相一行は二十五日午後三時二十五分東京驛着特急富士で入京するが各方面の歡迎準備も着々進められてゐる

宿舍 帝國ホテルではロビー正面に日タイ兩國の大國旗を掲揚する外日當りのよい貴賓室は部屋の隅々まで念入りに掃き淸められ花や盆栽の配置にも心盡しの用意萬端が整へられた、また同ホテル料理部ではタイ料理を始め日本料理、支那料理、西洋料理などで一行を喜ばせようと腕自慢のコックさん達が張切つて一行の入京を待つてゐる

東京府、市 府、市では來月三日午後知事市長が一行十三名を東京會館に招待、獨、伊、滿、華、ルーマニアなどの駐日使臣も同席招待して交歡するが使節一行入京の二十五日は市內各國民學校、中學校生徒代表五千名が東京驛から宿舍帝國ホテルまで堵列して歡迎する

日タイ協會 五月二日午後六時半より霞ケ關離宮において歡迎晩餐會を開催する豫定で席上同協會會長近衞公の歡迎の辭パボン首席の答辭、デイレック駐日タイ大使の挨拶などあり、終つて寶塚少女歌劇團による日タイ舞踊その他が長途の旅情を慰ふべく目論まれてゐる

スターリン議長と新駐ソ米大使會見

【モスクワ二十三日發同盟】新駐ソ米大使スタンドレーは二十三日午後クレムリン宮において初めてスターリン議長と會見、モロトフ外務人民委員列席の下に時餘に亙り會談を遂げた

彼の心底を飽迄で裏切らなかつたことでも判ると思ふ、かうした彼の毅然たる性格から見ても今度の蹶起は彼の心からのそれであつて決して偶然のことではない、一度和平陣營に投じた以上必ず彼の堅固たる決意のもとに和平建國に邁進するものと信ずる

“海外同胞訓”制定
民族發展の道標に資す

【東京發同盟】海外同胞中央會では大東亞戰爭を契機とするわが民族の大發展に備へ海外における邦人の進むべき途を明かにし國策の線に沿ふ將來海外に雄飛する邦人に訓化せしめ現地に在留する邦人に確立させると共に將來海外に發展せんとする內地國民にもこの趣旨を徹底させようと去る一月名稱規定草案委員會を設置、委員長陸軍大將林銑十郎氏、副委員長海軍大將山本英輔、山岡萬之助氏を始め水野錬太郎氏等委員三十餘名が慎重に練る協議の結果成案を得たので、同會では二十四日正午から帝國ホテルに最終委員會を開き次の樣な『海外同胞訓』並びに『同胞の誓ひ』を決定近日中にパンフレットを作成各地に頒布する

海外同胞訓

大日本は皇國なり、萬世一系の天皇しろしめし給ひ、聖恩四海をおほひ、皇國臣民は祖先より皇國の道義を高揚し、以て國運の隆昌を致せり、海外同胞は八紘一宇の理想を護持し、彼我長短相補ひいやしくも驕奢に陷らず排他に走らず以て共存共榮を圖らざるべからず、海外同胞はすべからく雄渾なる道義世界觀を確立して國旗と共に進展、男女相携へ挺身もつて皇道を宣布せざるべからず、海外同胞は、宜しく君民一體の本義に徹し、忠孝兩全の美風を宣揚しもつて天業を翼賛し奉るべし

海外同胞の誓ひ

一、われ等は皇國の臣民なり、敬神崇祖以て皇恩に報ぜん

一、われ等は皇國の使節なり、誠忠奉公以て肇國の理想を顯現せん

一、われ等は皇國の海外代表者なり、一致團結以て國威を發揚せん

一、われ等は皇國發展の先驅者なり、堅忍持久以て使命を遂行せん

一、われ等は世界新秩序の建設者なり、堅忍持久以て榮譽を全うせん

社告

二十五日は靖國神社臨時大祭につき二十六日附夕刊は休刊致します、御諒承を乞ふ

富士の電話機
富士通信機製造株式會社 東京丸ノ内
登録商標

結核ノ
榮養を多め、抵抗力を强固にする事が、結核治療の根本要諦であります。本劑は結核の補助療法に於ける最も適切有效なものとして、抵抗力を旺盛にして治癒を著しく早めます。
―文獻進呈―
ヘモニトリン
東京・日本橋・高田町三ノ七二四 大正製藥所

東京商大教授 太田哲三著
工業會計及原價計算
價二圓五十錢 A5判三四八頁 送料十四錢
新刊
待望の工業會計及原價計算出來！本書は永年企畫院に於て經營諸準則、要綱立案に當つた著者が各業種別・大小企業に應じて工業會計の理論と實務並に原價計算の實際的諸方式經營統制に占むる原價計算の地位等を解說し經營者を指導する名著。
銀行簿記の常識　太田哲三著 價一・二〇 〒・一〇
會計學　黑澤淸著 價五・五〇 〒・〇
商業簿記の常識　黑澤淸著 價一・二〇 〒・一〇
會計學の常識　吉田良三著 價一・二〇 〒・一〇
早大教授 商學博士 島田孝一著
交通政策
B判二〇〇頁 價一・二〇 〒・一〇
本書は我國に於ける、海陸空に亙る交通政策の全貌を解說し、强度統制經濟下に於ける交通政策の重要性と範圍を明白にして國民の認識を深め、更に交通事業の創設、經營、統制、補助に關する解說をなすと共に、特に今回の海運國家管理要綱を詳述し、我國交通統制の現狀と將來を平易明快に解說せる名著。
本多熊太郎著 價三・八〇 〒・二〇
支那事變から大東亞戰爭へ
千倉書房 東京・京橋 振替東京九九七八 電話(56)三七二一
正岡容著
狐祭
8B6判三六〇頁 價一・六〇 〒・一五
好個の短篇集。野趣小說として他に類のない佳作品、正岡容氏が世に送る「一の宮鹿」および「回大部房」「花火」等々を收む。
野村胡堂先生新著
新版仇討十種
B6判 價二・三〇 送・一〇
武士道の精華仇討の物語、何れも揃つて未刊の名品揃ひ、これこそ、現代の要求してゐる眞の大衆娛樂、建全讀物。
野村胡堂著
百話錢形平次捕物控 以後
お馴染み 全三册 各一・六〇 〒・一五
平次とガラ八の捕物噺し。
野村胡堂著
轟半平
これこそ一家揃つて讀み興じることの出來る健康なる讀物。前線で銃後で大評判ぜひ一册を！
全六册 各一・六〇
學藝社 東京 銀座 電話銀座五九四四 振替東京五五九四四

博文館新刊書
★東京日本橋本町 振替東京二四〇
將棋八段 土居市太郎著
八段戰熱血譜
B六判三三二頁 價二・四〇 送料一四
本書は著者が八段昇段以後十四年間の熱戰譜の薨集であるが著者一流の獨創の研究等は高段者と雖も參考となるべき棋譜である。
七段 瀬越憲作 七段 橋本宇太郎 共著
圍碁手帖
A六判三二八頁 價一・〇二 送料九〇
攻合の秘訣・碁の手筋・定石の研究・詰碁の要點・石倒の戰術・ヨセの要手筋・ハメ手・詰碁考へ方・妙手失着物語・珍形と題碼・圍碁史略・棋士名鑑其他
大下宇陀兒著
思慕の樹
B六判二八〇頁 價一・三〇 〒・二二
南と北の島とに播かれた椎の實は奇しき運命の糸をひき明治から現代に至つて初めて結實した。海に空に海に生きんとした男の意志は椎の實にも似て大海原に根を張る
福永恭助著
太平洋挺身隊
B六判二八八頁 價一・三〇 〒・二二
波荒く、戰雲渦巻く太平洋に一命以つて戰陣に飛び込むわが勇者。その名も太平洋挺身隊。數千海里の海上を所狭しと活躍する海の勇者を描く。
海野十三著
英本土上陸戰の前夜
B六判二九〇頁 價一・三〇 〒・二二
ドイツ軍の猛襲下に英本土上陸を目指すアルト監獄より釋放された不思議な東洋人がある。時あたかも英本土上陸戰のその前夜、假面を剝いだその人物とは？ 海野氏快心の作。

大阪商大學長 法學博士 河田嗣郎編
農業新機構の研究
新刊 A5判上製四八四頁 價四・五〇 〒三〇
在來の農業機構が果して今日要求せられる活潑な經濟活動の重荷によく耐え得るや否やは、現在最も實踐的な學問的課題であるが、本書は、大阪商大がその智能をあげて、先づ農業機構に對する嚴正な內在的批判を試みたものである。
東京商大東亞經濟研究所 山田勇著
東亞農業生產指數の研究
―內地・朝鮮・臺灣の部―
新刊 A5判上製四四〇頁 價四・五〇 〒三〇
東京商大東亞經濟研究所に於ける硏究課題の一たる大東亞共榮圈內諸國農業生產指數作成の第一成果であつて、日本農業の發展過程を新らしい函數論的生產指數をもつて綜合的に把握し、大東亞經濟建設の基礎資料を提供せんとする。
臺北帝大教授 後藤淸著
借地法・借家法の主要問題
新刊 A5判上製三〇四頁 價二・八〇 〒二〇
著しみた借地法・借家法の改正及びその全面的施行は更要以降深刻化せる住宅問題の解決に一歩進を印した。著者は主にその改正法の要かな精神をより一段と普及することにつきて從來の解釋論を反省し、新たに高次の展開を志す。
日本評論社 東京京橋三ノ四 振替東京一九六番

社説

靖國の英靈に捧げる誓ひ

素朴に崇高なる帝都九段の靖國神社に、今回新たに一萬五千十七柱の英靈が合祀されるを機會に二十三日より臨時大祭が執り行はせられ本日は又畏くも天皇、皇后兩陛下におかせられては九段神苑に行幸啓仰出され、御親拜の御儀あらせ給ふ、忠靈とその遺族らに寄せさせ給ふ大御心の優渥なる今更に感泣言葉も無く一億國民の恐懼感激し奉るところである。[illegible]

[illegible]

二

即ち曩に支那派遣軍報道部長談[illegible]

三

しかしながら米英屈從の日は尚[illegible]

統制會の施策協力へ

臺灣金融協議會を結成

目下督府で成案を急ぐ

既報の通り戰時下の金融政策に高度の計畫性が要請されるに至つたので金融新體制確立の前提として金融統制團體令を十八日より公布施行、全國金融統制會を[illegible]

郵便貯金增加目標

昨年に比べて二百萬圓を增額

十七年度に於ける臺灣の貯蓄增加目標額三億圓の達成に協力すべく本年度郵便貯金の增加目標額は昨年度より二百萬圓增額され、郵便貯金によるもの千五百八十萬圓、郵便振替貯金によるもの百二十萬圓、合計千七百萬圓と決定したので遞信部ではこの程十七年度に於ける郵便貯金增加目標額の[illegible]

愈よ統制會へ飛躍

臺灣鐵工業統制協會が

臺灣鐵工業統制協會では今回臣野會長の下に荒木海軍少將が理事に就任したので人的內容の强化をみて[illegible]

臺銀に南方部設置

資金倍額增資案も有力化

【東京本社特電】南方經濟開發の進展に伴ふ臨時金融、南方金融開始と相俟つて[illegible]

孫良誠將軍和平陣營に參加

第二第三の重慶離脱者出でん

一

米英を盟將とするに非ずんば支那事變の解決期し難しとは大東亞戰爭開戰までの國民一般の常識であつた。[illegible]

國民性の一面暴露（下）

"米國罷業問題"を覗く

對策獨裁化す

[illegible]

勞働團體挑戰

[illegible]

各派は反妥協

[illegible]

"勸告"と"協定"

[illegible]

前途に癌あり

[illegible]（完）

內地在籍の船舶

本年度から定期檢査

[illegible]

たまねぎが豐富に入荷

今年は臺灣へ八十萬貫

[illegible]

明治製菓披露宴

[illegible]

貿易機構改革

成岡事務官歸臺で實踐段階へ

[illegible]

インフレの脅威

惱む米國防止對策に狂奔

【ストックホルム二十三日發同盟】[illegible]

南方財政金融政策

谷口大藏次官方途を闡明

【東京本社特電】[illegible]

過燐酸肥料

石原產業で製造

【神戶發本社特電】[illegible]

南貸地貸家組合總代會

[illegible]

新竹商議戰

自肅事項を決定

【新竹電話】[illegible]

新竹州勞務協會結成打合

【新竹電話】[illegible]

大同自動車

[illegible]

商況（廿四日）

株式　賣物續かず下溢り

兜町後場況

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京短期日歩

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京短取組喰合

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債賣物

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期日歩

[illegible]

財界株界

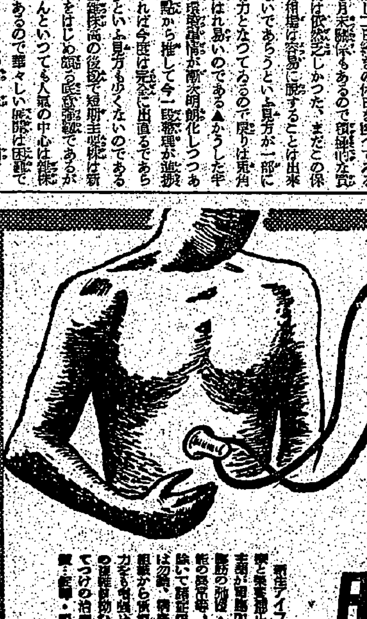
[illegible]

戰爭保險 取扱開始！
住宅店舖工場家財商品等ノ戰爭保險！
南方占領地旅行者ノ傷害保險
神戶海上火災保險株式會社
台北市京町一ノ二十・台灣出張所・電話4960番

無線講義
獨學で無線通信士技術者となれる
東京無線技術學校
東京無線技術學校出版部

二十才の男子に告ぐ
陸軍大將井上幾太郎閣下題字
陸軍模範兵教典
帝國軍事教育社

農作物の虫退治に
殺虫剤
デリス根・樟腦油・除虫菊の
綜合効果！
イマヅ
蠅取粉
蠅
犬
皇
大阪市西淀川區大仁本町　今津化學研究所



一億の强胃健腸ありてこそ、大東亞戰爭完遂！！
病弱胃腸の强健に まづ新生ワイアを
慢性胃腸病に
新生 ワイア

明るい 強い 電球！
ナショナル

化膿性疾患に
強力 リベール錠
優秀二重性アミド製劑
中耳炎・扁桃腺炎・急性淋疾・慢性淋疾・化膿性婦人科疾患
大阪・竹村製薬所

金鵄勳章拜受百廿七名

聖恩・白衣の天使に洽し

【東京發同盟】畏き邊りでは大東亞戰下初の靖國神社臨時大祭の二十五日第五十一回支那事變死歿者論功行賞（陸軍關係第三十七回）の御沙汰あらせられ、同日午前零時陸軍省並に内閣賞勳局より左の如く發表された、今回恩賞の光榮に浴した勇士は昭和十五年四月二十九日より大東亞戰爭勃發までの支那事變第二次期間における死歿者にして支那各地に奮戰したる者或は不幸病を得て戰病死したる者或ひは滿洲警備の重責に任じ途に病死せる者などであるが、その內金鵄勳章の御優賞あらせられたる者は山內榮雄少佐以下百二十七名である、又赤十字の下看護婦として不幸病魔に襲はれ殉職した多數の女性も聖恩を忝うしてゐるが、本島關係者左の如し

賜金	王氏錦登	嘉義市元町
同	陳炎丁	澎湖廳
瑞八	許朝聰	臺南州官田庄
同	林仁濟	臺中州
賜金	劉恩澤	臺中州
同	黃昆忠	臺中州
瑞八	洪登復	臺南州
賜金	程火星	臺南州
瑞八	宋海田	新竹州
賜金	曾遣	高雄州山地
白色	黃氏昌	新竹州
同	翁瑞浴	新竹州

兩陛下けふ神靈に御拜

【東京發同盟】大東亞戰爭下初の靖國神社臨時大祭第二日二十五日に畏くも天皇、皇后兩陛下親しく神域に行幸啓あらせられ、神靈に御拜あらせられる、午前十時靖國の社頭には東條首相以下各閣僚、文武顯官及川大祭委員長、陸海軍關係代表者等が威儀を正して拜殿前に整列、また三萬餘名の遺族は一の鳥居から神門までの神域をうづめて行幸を御待ち申上げる

天皇陛下には御正裝に大勳位功一級各勳章を始め各種勳章を御佩用、百武侍從長陪乘、木戶內大臣、蓮沼侍從武官長以下供奉の略式自動車鹵簿にて午前十時宮城御出門、靖國神社へ行幸あらせられ、及川委員長の御先導にて祓所に進ませ給ひ御手水、御除祓の御後、鈴木宮司先導申上げ、御拜殿に着かせられ御親拜あらせられる、この時嚴十時十五分を期して民一億の敬虔な默禱が靖國の英靈に捧げられるのである、御拜を終へさせられた陛下には同十時□分頃同神社發御、還幸あらせられる

皇后陛下には純白の御洋服に勳一等寶冠章を御佩用、保科女官長陪乘の略式自動車鹵簿にて廣幡皇后宮大夫等を從へさせられて午前十時三十五分宮城御出門、靖國神社に行啓あらせられ、御拜禮の御後同十時五十五分頃同神社御發、還啓あらせられる

奉公壯年團新竹州支部結成式

五日早々に延期

【新竹電話】奉公壯年團新竹州支部結成式は四月二十八日擧行の豫定のところ都合により延期され、五月早々擧行の事となつたが、その際州下各郡市團長會議も開催される、なほ各郡庄市壯年團も近々中に全部結成する豫定である

新靈の社前に額く遺族

聖恩の有難さに感泣

靖國神社臨時大祭第一日

【東京發同盟】二十四日靖國神社臨時大祭第一日は勅使の參向を仰いで嚴かに執行されたがこの朝勅使參向を御待ちする遊就館前には日赤中央病院の白衣の天使三百餘名が紺の正裝に威儀を正して整列し戰雨の中介抱した多數の將兵が今は護國の神と祀られたお社を感無量の面持で振り仰いでゐた、やがて花火が大空に打上げられると勅使の室町掌典次の參向である、けふ既に神と鎭まれど肉親の面影ちらつく大鳥居の遺族五百餘名を始め九段の近くに宿泊してゐた遺族等は續々と續いて來り神苑の玉垣に取縋つて合掌する老婆、眼にハンケチを當てる若き未亡人いづれもお社の奧深く勅使の拜禮を仰いで聖恩の忝けなさに感泣するのであつた、神苑の靜けさは大鳥居前に整列してゐた陸軍軍樂隊の「扶桑の曲」で破られた、代表部隊の參拜が始まつたのである、軍靴の音も力強く陸の精鋭が行き旗竿と房だけの軍旗が行く、馬上高々と光る穗先の下紅白の三角旗をなびかせて近衞騎兵部隊が行く、續いて大きな軍艦旗を先頭に白ゲートルの海軍の精銳が賴母しくも堂々と行進した、かくて拜禮のつはもの達は「命ひたくは靖國で」と今は既に神と鎭まつた嘗つての戰友に「よくやつた俺も後から行くぞ」と力強く誓ふのであつた、大空にはひつきりなしに荒鷲が飛び交つてゐる、かくして正午前陸海軍部隊の參拜が終れば一般參拜者の群が終日引きも切らず潮のやうに續いた

天長節の佳日

"國民奉祝の時間"設定

奉拜式、祝賀式等奉祝行事實施

皇威燦然として全世界を光被する世紀の大御代、二十九日、畏く天長の佳節を迎へるに當り六百萬島民は謹んで聖壽の無窮を壽ぎ廣大無邊なる聖德を欽仰し奉ると共に愈々盡忠報國の誠を捧げ以て大東亞戰爭完遂の決意を固めんと總督府では天長節の佳き日をトし左の如く國民奉祝の時間を設定し奉拜式及び祝賀式など奉祝行事を實施することと決定した

◇國民奉祝の時間

一、當日午前八時を期し「國民奉祝の時間」を設定しラジオ放送を行ふ

二、臺灣放送協會では「國民奉祝の時間」の中繼放送を行ふ事

三、各家庭に於ては「國民奉祝の時間」に夫々宮城遙拜を行ふこと

四、家庭に在らざる者にあつては各自「國民奉祝の時間」を銘記し同時刻には各々在所に於て宮城遙拜をなすこと

◇奉拜式及祝賀式

一、市街庄に於ては市街庄民の爲皇民奉公會市支會及街庄分會主催の下に神社、學校、公會堂等適當なる場所に於て奉祝式典を行ふこと、式典は概ね左に準ずること

△開式の辭△國旗揭揚△宮城遙拜△皇大神宮遙拜△國歌奉唱△祈念△式辭△萬歲奉唱△閉式の辭

二、官公衙、學校、會社、工場、組合等に於ては奉拜式又は祝賀式を行ふこと

きのふ御船代祭執行

皇大神宮遷御の前儀

【宇治山田發同盟】皇大神宮の假殿遷宮工事は木の香新たにめでたく竣工を告げ來る五月一日夜斎部の內に遷御の儀が執り行はれるがこの前儀御船代祭は二十四日午前九時から高倉大宮司以下奉仕員は宮山御祭場に參進、祭詞を奏上、御代の平安を祈らせる御船代の御用材を奉仕、ついで假殿御前にて奉形の式を行ひかくて御船代を假殿殿內に奉安し奉るの三祭儀を終つた、ただ二十六日には洗ひ清めの式に心御柱奉獻の儀式を執行される

赫々の戰果聞き驚歎

救出されたパナイ島の邦人團

【東京發同盟】イロイロ市にて二十四日○○門前山海軍報道班員發　二十四日午前わが海軍部隊の○○中佐以下の海軍士官はパナイ島パシー東方で救出された邦人代表とイロイロ市日本人小學校で會見したが同小學校長相良國民（新潟縣三條市出身）以下邦人團は救出されてから始めて聞く赫々たる皇軍大戰果の詳報に只々驚くばかり、校庭にはためく大日章旗を仰いで感淚に咽んでゐた、邦人達が最も思ひしてゐたのはアメリカの大巡ヒューストンの行方であつたらしく○○中佐の顏を見るなり「大東亞戰爭勃發後しばらく間イロイロ港にアメリカの旗艦ヒューストンが泊つてをりその他四、五隻の輸送艦が同港に繫留されてゐましたがあれは一體どうなつたでせうか、實は私達も早く皇軍にお知らせしたかつたのですが何分にも十二月八日以來飛行場に監禁されてゐたものですから」といかにも殘念さうであつた、同行の海軍報道班員が「あのヒューストンはバタビヤ沖で擊沈された、その時擊沈艦の艦長がこの○○中佐である」と說明するとあつといつてその奮戰に驚き中佐にむかつてスラバヤ海戰の模樣、ヒューストン擊沈當時の狀況、大東亞戰爭開始以來の赫々たる戰果を聞き感激に眼をうるませてこの感激的な會見を終つた

特高事務に造詣

活躍の二氏を語る

後藤總督府保安課長

復興スラバヤ市內の治安警備の重責に任ずる現住民警察官約百名をすぐつて日本式に再訓練スラバヤ特別警察隊を組織するため去る十五日から市內ププンタンの分署で合宿猛訓練を行つてゐるが此六氏を引受け教官として總督府警務局松岡通譯官、龍寶大阪府警の兩氏が當つてゐる、松岡通譯官は埼玉縣出身、昭和五年東北帝大卒、同八年九月渡臺、府警務局警部を振出しに十一年高雄州警務部、十三年臺中州高等警察課長を經て十四年十月府事務官に任ぜられ警務局勤務となり今日に至る

松岡清氏

龍寶氏は福岡縣出身、昭和四年三月甲科修了、九年十一月臺北州警部に任ぜられ南警察署、臺北州警務部特別高等課長を經て十五年二月府警務局保安課警部となり今日に至る、兩氏共に特高事務には本島の優秀なる官吏であるが、兩氏を送り出した後藤府保安課長は左の如く兩部下を語つた

本年一月南方占領地の警察事務に就くため出發したが以來今日迄音信に接したいため兩君の家族は勿論、保安課としても心配してゐたところです、松岡君は州高等警察課長を經て府保安課勤務、主に支那方面を擔當した事務官で深い經驗を持つ人として通り溫厚な人格者である、龍寶君も赤特高に永く在つて臺灣の特高事務には一流の人物であり斯樣な眞に有能の士を南方共榮圏の一環として輝やかしい息吹をみせるジャバ島スラバヤ市の治安警備の指導者として派遣した事は國家のため保安課としても眞に喜ばしい次第である、今日兩君が現地に在つて元氣よく御奉公してゐるニュースを聞き家族も大喜びであると思ふところです

龍寶次氏

國民學校兒童へゴム毬の贈物

【東京發同盟】天長の佳節を期して皇軍戰果の贈り物ゴム毬が全國の國民學校兒童に配給される、このゴム毬は南方に作戰する皇軍の赫々たる戰果によつて獲得した原料ゴムを特に兒童用に廻して作つたもので、總數は男兒用八十萬ダース、女兒用六十四萬ダース、その中四萬ダースを始め全國の國民學校に三人に一個の割合で配給され、殘部も出來次第各國民學校に前述の日佛印協同防衞記念ボールの配給にもれた者から抽籤で配給される、なほ値段は男子用の直徑六十三ミリのもの一個二十錢、同七十六ミリ二十五錢、女兒用外徑二十センチのもの六十錢となつてをり、何れも「飛躍第一次祝賀記念」とマークが入つてゐる

安田朝日特派員社葬

きのふ築地本願寺で執行

【東京發同盟】ビルマ戰線で華と散つた朝日新聞特派員安田朝日君の社葬は廿四日午後一時から築地本願寺で執行された、陸軍大臣代理兵務局長田中大佐、陸軍航空總監代理井坂大佐、村山朝日社長以下參列、東條首相、土肥原航空總監、畑支那派遣軍總司令官、支那派遣報道部長馬淵大佐（各代讀）等の弔辭あり參列者一同燒香の後、午後二時半から三時半まで一般告別式が行はれた

齋藤總務長官

今夜歸北の豫定

【臺中電話】大甲郡管內視察並に農業報國のため二十三日臺中に來た齋藤總務長官一行は一夜を明した二十四日午前九時臺中を出發、途中小潭部落で晝食の上再び明治溫泉に戾り同所で第三夜を迎へた、同日は約四十キロを踏破したが長官は途中度々車から降り狹い道を步き健脚振りを發揮し元氣旺盛である、同視察終了は二十五日で同日午後七時五十七分臺中驛發列車で歸北の豫定

新竹州米納組合理事會

【新竹電話】新竹州米穀納入組合では二十四日午前十一時から產業會館で理事會を開催昨年一期作の剩餘金六十萬圓の處分につき協議したが國防獻金と農民への還元に當てる五月三日の總會において正式決定する

臺北州勞務協力會臺北支部總會

臺北州勞務協力會臺北支部では二十四日午後二時から市公會堂で總會を開催、支部長堀村市長以下會員多數出席十七

建功神社奉納催物決る

建功神社例祭は三十日執行されるがこの例祭奉納催物は四月二十五日から五月三日に亙つて次の如く行はれる

四月二十五日、二十六日自午前九時至午後五時野球（臺北高校）

同二十五、二十六、二十九日自午前十時至午後四時庭球（臺北二中）

同二十五、二十六日自午前九時至午後五時卓球（臺北一女、一師、第三國民學校）

同二十六日自午前九時至午後三時三級道路競走（小南門前）

同二十七、二十九、三十日自午後二時半至六時ラグビー（臺北高商）

同二十九、三十日自午前九時至午後六時軟式野球（專賣局、植物園、警務局台コート）

同二十九日自午後二時至同五時軟式野球（專賣グランド）

同三十日自午後一時至同五時相撲（植物園土俵）

同二十九日自午後一時至同六時馬術（武德殿馬場）

同二十九日自午後一時至午後五時弓道（同弓道場）

同三十日自午後一時半至同五時半柔道、劍道、薙刀、居合術（武德殿）

同三十日自午後二時至同二時半銃劍術（武德殿）

同三十日自午後六時至同十時能樂（武德殿）

同三十日自午後七時至同十時映畫（教育會館內）

同二十九、三十日自午後七時至同十一時獻燈（神社附近）

同二十九、三十日自午前八時至午後十時生花盛花、投入、御茶（教育會館）

同三十日自午後六時半至同九時半供相撲（植物園土俵）

同三十日自午後七時至同十時音樂（神社境內）

再起する傷病兵

慰安運動會に拾ふ逞しい姿

陸軍病院岡山分院の白衣勇士慰安運動會は初夏の陽廿四日朝より初夏の陽を白衣にいつぱい浴びて晴々とした芝草の岡山游園地廣場で行はれた、以下この日の運動會で拾つた再起する傷兵の樂しくも逞しい姿

☆

（一）面競走──白い寄用紙の面をかぶつた白衣勇士が眼を額よりに一生懸命に顏を描く或る兵隊は右眼と左眼がとんでもない方にあるかと思ふと中には自分の顏よりも立派な顏を見事に描くものもある見物席からはどつと戰友や看護婦さんの笑聲がわき上る、運動場は顏を描く傷兵の聲が一杯

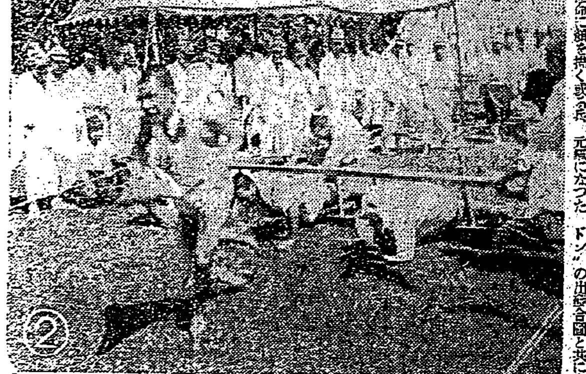
（二）梯子滑り──兩方の腕で敵陣地へ突擊する時左腕を奪はれた勇士もいまはすつかり元氣になつた"ドン"の出發合圖と共に白衣を翻して駈けあがる、くりあげた梯子は敵陣突破そのものの勢ひ、梯子を滑つて行くその鮮かさ、敏捷さは傷兵とは思へない、あゝあの傷兵が再び戰鬪に參加する日も遠いことではあるまい

（三）スプーンレース──白衣の天使看護婦さんも今日は兵隊さんと一緒になつて子供心になつてゐる、村の學校に通つてゐたあの頃の運動會、そんな日をふと思ひ出しながら懸命になつてスプーンに乘せた玉を落さぬ樣に力走すれば、日頃可愛がつてゐる傷兵達が銘々とその名を呼んで應援する傷兵と看護婦の麗はしいひとときだ

（四）笑ふ部隊長──大塚本院長、濱田分院長もあの兵がいまに見違へる元氣さで飛び走り廻つてゐる姿を見、アハハハ……と心から我がことの樣に喜んでゐた

（五）應援團──この寫眞を御覽下さい、我の兵士は勿論皆んな白衣の勇士達です、驚くやうな元氣さ、傷兵の一人が白衣をぬぎ腰に梯子の栗を結びつけ拍手の指導に懸命だ、また一人の兵は太鼓をたいて調子をとる、入院以來幾日幾月振りかの大聲だ、傷も癒えた白衣の勇士は身も心も晴々拍手の音も賴母しく床に伏く日を促ぜせ 誰の眼にも歡びが輝いてゐた【寫眞1は顏描競走　2は梯子滑り　3はスプーンレース　4は應援團】

①



②

③

④

バタアン戰線　皇軍勇士に"有難う"と心から感謝する難民達　一碗の粥に飢えから救はれ

感謝の氣持で"明朗取引"

氷の目方に就いて州經濟警察課の問答

氣溫の上昇と共に臺北市では最近氷の消費量が眼に見えて激增し之に伴つて"氷目が不足してゐる"、甚だしい場合は注文の七割位しかない"と云つた非難の聲が各所で聞かれ又たとへ小量でも不足する事は公定價格品だから需民にならぬかと主婦達を始め消費者に大きな問題をあたへてゐる、之に就し業者間では"氷は溶解するものであり配達する場合は受取の注文量より減少する事は當り前だ"と簡單に片附けて居りもともと溶解する代物だけに取締當局も冷い氷に手を燒いてゐる形であるが果して業者の云ふ言ひ分が是か、之を違反とするのが是か、臺北州經濟警察課に疑問を求めて見る

氷の公定價格に就ては本年一月二十九日府告示第三號に依つて公定され飲料用小賣價格一貫目あたり七月から九月迄は十錢と定つて居り四月より九月迄は[illegible]……の氣持をもつて明朗な取引が最も望ましい事です、もとよりこの公定價格は工場又は氷倉庫の所在地に於ける價格であつて或程度の運搬費と溶解量の實費を加算して定められた價格であり從つて臺北市內の樣に遠い甚だしい量の減つた氷を配達する事は明に統制違反となります

鐵道部管下現業員夜勤食料手當增額

鐵道部では現業員の待遇改善案の一端として今年三月一日附で夜勤食料手當を一律に十錢引上げ五月一日より實施することになつた、これにより鐵道部の年間支出は五萬圓と見られてゐる

規格低下の豆腐を製造販賣

違反者三名を檢擧

"形が小さくなつた昔の半分位しかない"……之は最近の豆腐に對する一般市民の聲であるが臺北北署では[illegible]寶成町一ノ二八黃天宗は十五萬六千個、大龍峒町四六八游亞出は二十萬個、何れも凡そ五分を三分に規格低下した豆腐を昨年の十一月頃から本年三月頃迄に販賣してゐたもので近く三人共送局される、臺北北署では現下日本人に課せられた責務をとくと考へ邦人は公定價格は何の爲めかを十分認識し之を嚴密遵守し又消費者も統制經濟下の消費者として商人に乘ぜざる丈の認識をもち規格違反と思つた際はドシドシ屆出る樣にと市民の協力を要望してゐるが一方豆腐製造者組合でも所屬組合員から違反者を出した事は誠に組合の恥だとあつて今後は豆腐には四角、丸、或は三角と云つたどの組合員製造にかかるかを表示する符號を豆腐の表面につけさせると云つた、規格違反防止の新方法を案出實施する事となつた

奉納中等野球

けふ華々しく開幕

五月二日午後二時より午後四時同三日午前九時より午後四時ホッケー（臺北高校）

建功神社奉納全島中等學校野球大會は臺北州體育協會主催の下に臺北帝大グランドに於て二十五日午前九時半の入場式に引續き同十時半より臺北一中對臺北商業、午後一時臺北一中對臺北工業の戰ひが行はれる、また二十六日は午前十時より決勝戰が同所で擧行される

奉納弓道射會

建功神社奉納武道大會は三十日臺北武德殿道場で行はれるが弓道部は二十九日午後一時から奉納射會を催すに變更された、出席者は二十六日までに同部宛申込まれたいと

臺北春競馬抽籤新馬の配布希望者殺到

本年春季臺北競馬の抽籤新馬は總頭數十四頭で近く到着の豫定であるが配布希望者既に多く既に申込んだものは頭數を遙かに超過の有樣であるが締切は四月末日である

新竹市に旅行案內所を新設

【新竹電話】新竹市では數て旅行者の利便を圖るため旅行案內所の設置要望の聲高く市商局、商工會議所、市民有志等より昨年來交通局に陳情を行ひつつあつたが田村驛長並に東亞旅行社係員が此の程設置に決定、二十一日鐵道部へ報告した、七月迄には實現の豫定である

淡水郡水產會臨時總會

淡水郡水產會臨時總會並同水產組合創立總會は二十三日午後二時より淡水保甲事務所に於て開催、規約、役員並に事業計畫等を審議原案通り全部可決し閉會後、一同打揃つて淡水神社に戰勝祈願參拜をなし同四時散會した、因みに同組合長には蔡石定氏が就任した

基隆川柳社句會例會

【基隆電話】基隆川柳社句會では二十五日午後六時半から學生會館で例會を開催する、本社囑託雙正光氏の選句と講評があり初心者の參加を歡迎してゐる、宿題"安らか""故障"各三句、出句は前日までに基隆市東町二八同社宛送付のこと、會費二十錢

ラジオ

◇ニュース放送時間　七・〇〇　八・〇〇　一二・〇〇　一五・〇〇　一七・〇〇　一九・〇〇　二一・〇〇　△臺灣語ニュース　八・〇〇

◇六・四〇　體操（臺北）

◇七・五〇　體操（東京）

◇八・一〇　初等オランダ語講座

◇九・〇〇　戰時家庭の時間

◇九・三〇　戰時家庭の獻立　一、食物と衞生と中毒　二、寄生蟲に就て

◇一〇・〇〇　吹奏樂（東京）

◇一〇・二五　祈念（東京）

◇一〇・三〇　吹奏樂（東京）

◇一一・〇〇　朗讀（東京）

◇一一・三〇　忠魂に捧ぐ（大阪）…大阪每日新聞社主幹下田將美

◇一二・三〇　[illegible]（東京）

◇五・五五　コドモのニュース

◇六・〇〇　少國民の時間　シンフォン（東京）、地方朗讀（臺北）【靖國神社で父にお會ひして】…臺北市旭國民學校六年太田智郊、臺北市幸國民學校六年山村幸子、臺北市南門國民學校六年小川廣樹、臺北市幸國民學校六年高井吉一

◇六・二〇　國の譽め（東京）…九山賀吉

◇六・五〇　農事指導の時間（臺北）…[illegible]

◇八・〇〇　笑顏を運ぶ（東京）　九・三〇　[illegible]

◇九・〇〇　[illegible]（東京）

金鳥渦卷　大日本除蟲菊株式會社

臺灣の青少年諸君へ　獨學●無學は男の恥！まづ勉強しませう。　臺灣の青少年諸君の爲め今度東京府立中學校外一流の先生方が集まつて書かれた一パン新しい中學講義録ができました。家業の傍明晩の自宅勉强一年三ケ月で中學校の全科が卒業できます。申込次第見本一冊無代進呈　目下新學期開始會員募集中　入會に一バンよい時です　東京市牛込區（?）…三十七　東京強備學校出版部

下痢にワカ末

明るい印刷　精美堂　本町二丁目　電話五六一七

今日の映畫　大世界館　國際館　新世界館　臺劇　芳乃館　[illegible]

萬媒　外務員　帳場　看護人　保姆　金融　洋髮　馬來語　結婚　ピアノ　[illegible]

第四拾貳年度下半期營業報告　[illegible]

案內　犬猫　印畫　カメラ　教育　メガネ　ラジオ　國民服　和音　琴　京染　のせ　引越　町の　梅肉　ドラ　債券　事務　貸間　貸事務所　貸家　家買　空家　賣家　軍刀　冷藏　シンガー　ミシン　ネクタイ　萬年　ハイ　タマ　タイプライター　テル　[illegible]

月やく滑り御心配の方　中尾本家

デルビーは慢性胃腸藥

會葬御禮　松本虎太

長男巖儀豫而帝大附屬醫院ニ入院中ノ處本日午前九時四十五分死去仕候間此段謹告仕候也　追而告別式ハ四月二十五日午後一時ヨリ[illegible]　昭和十七年四月二十四日　父　服部千城　親族代表　眞藤正二　富島俊嶺　大野正嘉　友人代表　大橋準一郎　後藤豐次郎　藤井富和正

衞生技術員教養生募集　臺灣總督府構內　財團法人博愛會

新開業　內科　小兒科　富田醫院　臺北市新起町一ノ七　醫學博士　富田勸　電話二一六五〇番

老生事明治四十三年十一月臺灣日日新報社取締役就任以來引續き三十餘年間在勤罷在候處今回滿期退任歸臺致候在社中公私とも格段の御愛護を蒙りたるは感激の至に不堪實は參上御親しく御挨拶可申上の處老齡起居不自由の爲然る缺禮の段御寬恕被下度候茲に謹て多年の御厚誼を拜謝し併せて尊各位の萬福を祈念致候　敬具　昭和十七年四月二十五日　東京市[illegible]　赤石定藏

邦人の進出を阻止
衰微した比島の水産業

【東京本社特電】皇軍の保護下に東亞共榮圏の一環として更生する比島の現状は將來への希望にあふれ建設に努力が集中されてゐるが、從來南洋界で邦人漁業の一つとして重要視されてゐた比島の[illegible]と共に將來同國の産業に非常な貢獻を爲し得るものとして更に期待されるものに水産業がある、比島の水産業は企業化といふ點から見れば極めて未發達で小規模ながらも企業化されて相當の利潤ある水産業は殆ど日本人の協力に依存してきたもので比島水産業の今日あるは一に日本人の偉大なる貢獻に基くものである、即ちマニラ方面に於ける邦人漁業は明治三十三年同地在住の田川森三郎氏が二三の同志と協力して廣島縣下の漁夫數名を雇入れて漁船三隻、投網一統を以て灣内に投網漁業を試みたのが最初で翌年には岡山縣下の出漁者の進出と相俟つて漸次發展してきたものである、然るに昭和七年以降新法他國人の許可を不可ならしめる法規の實施から漁業は米比人のみに制限され之が發展は大いに阻害せしめられるに至つた、又ダバオ方面も明治三十八年頃を嚆矢としサンボアンガには昭和十一年に日比合辦漁業會社たるシーフード・コーポレーション（南洋水産株式會社）が設立された、而して戰前迄漁業に從事してゐる邦人の數はマニラに於て七五〇人、又ダバオでは一七〇人に達してゐる、更に其他セブに漁業者八三人、イロイロ、パラワン等に於てもセブ根據で附近漁區に漁民漁業の漁獲物を運搬する仲買業者[illegible]運搬船（二一噸内外）二隻を經營するものがある、又ホロ近海に於て眞珠貝採取業に從事する日本人船四〇隻、從業員三〇〇人を數へたこともあつたが採取高減少に伴つて衰微し昭和十四年以降は政府に於て日本船の從事を禁止した爲に現在は皆無となつたのである

軍馬一頭を獻納
けふ臺南州畜産會から

【臺南電話】臺南州畜産會では今回軍馬一頭を軍當局に獻納することとなり二十五日午前十時より第四部隊において獻納式を行ひ、一番ヶ瀬部隊長より軍司令官代理[illegible]部隊本部隊長に引渡し獻納するが獻納軍馬はアラブ系の優秀なる騎馬である

大いに働く
野里澎湖廳警務課長語る

【馬公發】新任澎湖廳警務課長野里[illegible]氏は二十四日朝赴任の感想を次の如く語つた

澎湖廳下は初めての處で萬事不案内であるから大いに勉强して事に當る覺悟です、時節柄且又土地から言つても働くべき分野があるので出來る限り頑張つてやります、家族は子供達の學校關係で當分臺南に殘して單身やつて參りました

けふ嘉義で遙拜式

【嘉義電話】靖國神社臨時大祭に際し嘉義市では二十五日午前十時より公園球場に於て遙拜式を擧行すると共に國旗掲揚の時刻を期し全市民は烟火一發の打上げを合圖に護國の英靈に對し一分間の默禱を捧げる

嘉義陸軍病院
慰問上の注意

【嘉義電話】嘉義陸軍病院に患者を收容してから嘉義市では皇民奉公會又は其他の團體個人で同院を慰問するものが漸次多くなり銃後國民として洵に喜ばしい現象であるとされてゐるが、最近では毎日病院側に直接慰問申込をなすものが激増し患者の保健上其他種々の關係から嘉義市役所で各病院側の希望もあるので爾今同院の慰問をなすものは左記通り市兵事係に書面又は口頭を以て申込み市に於て病院側と交渉の上按配し慰問せしめることとなり二十三日各官衙團體等に依頼があつた

一、慰問年月日 二、慰問の種別（演藝、浪曲、洗濯奉仕の別） 三、慰問者の住居氏名（多人數の場合は代表者） 四、慰問者の人員 五、慰問品（品名、數量價格）

物資配給機構改善
臺中皇奉で座談會開催

【臺中電話】皇奉臺中市支會では物資の配給機構改善に資するため二十五日から三日間市内の部會長六十餘名を三班に分ち市から[illegible]課長、支會から總務、生活兩部長、主事など出席の上市民館で水入らずの座談會を開き實際に即した配給方法につき意見の交換を行つた

米穀出張所披露會

【嘉義電話】嘉義米穀事務所では去る一日嘉義驛前に出張所を開設したので二十七日午後二時より新築公會堂で地方官民を招待し披露會を催する

豐原看護助手出發

【豐原電話】豐原郡下の第二次看護助手合格者[illegible]氏外三名は臺中病院で見習を終へたので此の程豐原神社に於て西元郡守以下官民の參集者に於て[illegible]郡役所前に[illegible]十二時官民多數見送りを受け目的地へ出發した

高雄の柔劍道
選士京都へ

【高雄電話】五月七日開かれる京都の武德祭に高雄州から出場する選士は次の如く柔劍道各二名で劍道部は大木教士、柔道部は[illegible]引率の下に近く出發する

劍道部—森村四段（高雄署）三條四段（岡山郡）

柔道部—緒方三段（岡山郡）一色三段（屏東郡）

【[illegible]】[illegible]會議室にて役員會を開き昭和十七年度事業其の他を附議した、[illegible]三十日午前十時から同所にて[illegible]の筈

國姓庄米多收穫競作會

【埔里電話】能高郡國姓庄では二十五日午前十時より國姓庄部落振興會所に於て本年度米穀多收穫競作會[illegible]を擧行すると共に本會役員[illegible]を盛大に擧行する事になつた

人事

△佐川武男氏（岡山郡守） 新任挨拶のため二十四日支局來訪（高雄電話）

交通安全會を設立
高雄署で事故の絶滅へ

商店を會員に

【高雄電話】高雄署では市の發展に伴ひ最近交通事故が頻發するに鑑み從來道路の安全保持と交通整理能力に萬遺憾なきを期するため大體の活動を續けて來たが、これが防止に就ては一に民衆の理解と協力を俟つの外なしとの見地から田[illegible]署長以下職員に於て具體的計畫が進められてゐたが、この程成案を得たので次の如き商店街を軒並に會員とする交通安全會が設けられ、來る一日より自主的な交通整理が營まれることとなつた

濱線驛通り、高雄驛通り、山下町通り、田町通り、高雄橋下通り、銀座通り

右の七ヶ所を最も交通頻繁なところとして安全分區に指定、當番の責任者によつて嚴格の交通取締りに協力すると共に一般交通者の指導道路の濫用監視を保持して行くと云ふにある、これによつて自轉車の盜難をも防止される結果となり一石數鳥を狙つたもので當局では安全會の效果を期待すると共に一般の協力方を要望してゐる

税務打合會
臺中州で開く

【臺中電話】今回新税の創設及改正を見、去る四月一日より施行せられたので之が趣旨徹底を期し圓滑なる税務事務の遂行に資する爲來る二十七、八日の兩日[illegible]

模型滑空機飛翔會
臺南忠靈塔廣場で行ふ

【臺南電話】臺灣航空協會臺南州支部では來る五月十日午前十時より臺南忠靈塔廣場に於て模型滑空機飛翔競技大會を擧行する、大會要項は左の如く決定した

△參加者は市内國民學校十三校の五、六年生兒童

△參加機は五年後期用と六年後期用の二種

△團體及び個人に分れ個人競技は一機二回の競技に付成績記錄を個人成績とし各學校に於ては一校三機宛を選びその成績平均を學校の成績とする

△入賞は學級別に一等より五等まで

お賽錢盜み
酒色に溺る

【斗六電話】臺南州斗六郡[illegible]小路司法主任指揮の下に[illegible]兩刑事は[illegible]各神社の賽錢箱と學校荒しの不良漢を檢擧した、本籍臺中州彰化郡鹿港街字和興三八五[illegible]（三七）は昭和十六年二月出獄して臺南、高雄、臺中、彰化、臺北、花蓮港、各地神社の賽錢箱より賽錢を窃取し又學校の事務室の金錢を盜んで之を酒色に費消してゐた事を自白した

押し寄せた"國の寶"
臺中で乳幼兒三千五百の審査

【臺中電話】臺中市では人的資源確保の見地から去る二十一日より二十六日までの一週間市内の乳幼兒三千五百名の健康相談および審査を市民館において行つてゐる、二十三日午後一時には藤田市長、高田衛生課長以下職員[illegible]審査状況を視察した、同審査日の受診乳幼兒は例年の六倍に達する盛況さであつた（寫眞は審査を受けに殺到した乳幼兒市民）

部隊將兵と遺家族
臺南醬油で慰安

【臺南電話】臺南醬油工業統制株式會社では二十三日午後七時市公會堂に於て皇軍部隊將兵並に家族多數を招待して舞踊、曲藝、漫才等盛澤山のプロにて十分慰問を果し十時過散會した

お母さんの國策
見事男の三ッ兒を産む

お母さんの國策"生めよ"の御手本とも思はれる、これは目出度た男の三ッ兒が誕生したと云ふ銃後の家庭に明るい朗かなニュース……臺中州竹山郡竹山街三九〇漢藥種商の店員簡火德氏（三〇）の妻簡鄭氏完さん（二二）は二十二日朝玉の如き可愛い男の赤ちゃんをオギャー／＼と晴やかに一擧三人を見事に分娩し母子共健在である、同家はこれまで二男三女の五兒があつたが、これで三段飛びに八兒となり一家は急に明るく朗かな賑ひをかもしてゐる

志願者を猛訓練
臺中州皇奉が一週間

【臺中電話】皇奉臺中州支部並に銃後後援會支部協同主催の特別志願兵入所者豫備訓練錬成會は二十六日午後一時から大肚山競馬場にて開催される、期間は一週間で人員は二百七十名、教練を主として毎日八時間左の講話及び訓練を受けると

國體の本義 森田本部長
時局講話 小川臺灣新聞主筆
同 上 高橋支部主事
教育勅語の講解 渡邊師範校長
軍人勅諭の謹解 橫澤 中佐
銃陣訓 淺野 大佐
志願兵制度 平野兵事係長
音樂と生活指導 二宮支部囑託
教 練 西村支部囑託

臺北鐵道團對嘉中の野球戰

【嘉義電話】嘉義支部野球部主催の臺北鐵道團と嘉中の野球試合は二十五、六兩日午後二時より公園球場にて行はれる

臺中米納組合總會

【臺中電話】臺中州米穀納入組合では二十三日午後一時半から州[illegible]

堆肥で食糧增産へ
蘭陽地區第一回自給肥增産週間終る

【羅東電話】自給肥料の增産を通じ戰時食糧の增産確保を期すと共に農家經濟の改善に資するため三輪州知事を始め稻田農務部長、根井勸業課長は蘭陽一市九街庄の農家を督勵し多大の成果を收め自給肥增産週間の幕を閉ぢた、知事の訪問を受けた協議會員、部落振興會員、奉公壯年團員代表に知事を迎へた喜びと感激或は增産週間中の感想を聽く

女子產業報國挺身隊 陳呂氏妙園さん

知事一行を迎へる事が出來たのは誠に一家の光榮と存じます、こんな有難い日本に生れて妹と共に父親と協力し水稻一甲歩を耕作してゐるのは當然の事ですのに、知事さんや郡守さんから非常な御褒めの言葉と御褒美を頂き恐縮して居ります、私共は皇軍の赫々たる戰果に感謝感激し更に私共女性は食糧增産の尖兵として產業報國に邁進することが必要と思ひます

中溝洲部落指導員 陳振盛君の話

知事さん一行がわざ／＼山間僻地に在る私共の部落を訪れて下さいました、私共は本當に感激してしまひました、此の上は知事の御訓示を固くまもり農民として奉公に打つて一丸となり堆肥增産に努め食糧生産に力をかける覺悟です

五結庄協議會員 黃春飛氏は語る

決戰體制下に於ける食糧增産に當り金肥の不足を補ふため堆肥を增産する事は緊要である、部落民指導の第一線の立場にある私共は率先して堆肥を增産して一般農家に範を示し御國に御奉公しなければならぬ

二結庄協議會員 簡同財氏

私は家族二十名で水田六甲歩を耕作してゐる、十七年第二期水稻用堆肥甲當目標二萬斤に對しこの强調週間に約二十萬斤を造り上げた、その他部落民も非常に張切り目的達成に努力してゐる、知事閣下の巡視督勵に對しては心から感謝してゐます

教徒の不和を

印度の"宗教生活"
（下） 利用し英の離間統治政策

印度教は數々の分派はあつても内容は大同小異であつて宗派間の紛爭はなく何れも一種の多神教である、印度教は多神教の宗教である、印度教徒は常として甚だ賑かな宗教である、年中行事として諸種の祭禮に富む、かかる時に彼等は數日間に亙つて甚だ賑かな鳴り物入りで賑かな[illegible]、葬式の場合も酒つぽくはない、印度教徒にとつてガンヂス河畔のベナレスは第一の

靈場 である、彼等は死去を河岸に運んで荼毘に附し、骨灰を河へ押し流す習慣がある、ベナレス附近の住民は勿論のこと、富裕な家では遠隔の地から遙々遺骸を此處まで運んで來て葬式を營むのが例になつてゐる、ベナレスは又巡禮者の來るところである、印度教徒はこの聖地を訪れガンヂスの濁つた河水の中に沐浴する、彼等はさうすることによつて罪過は清められ悲しみは洗ひ去られると信じてゐる、[illegible]印度教と打つて變つて、回教は甚だ嚴格な宗教である、また印度教が多神教であるのに對して回教の信ずる神はただ一つアラーあるのみである、回教徒は一生に一度メッカへ巡禮する義務があるほか、

寄進 [illegible]、そして一日五回聖地メッカに向つて跪き禮拜する等の宗教的義務を遵奉してゐる、印度の回教は元來西暦八世紀の初頭、回教徒の印度侵入によつて齎され、英國の統治に委ねられる以前の印度は回教徒たる王朝が覇權を握つてゐたにも拘らず、その數は印度教徒の三分の一に充たない現状である、恐らくそれは印度教が印度の地に生れた宗教であり印度固有の要素を多分に備へてゐる結果に外ならないであらう、尤も今日の印度に於ける回教が、西方の[illegible]アジア地方の回教とやや趣を異にしてゐることは事實であり、また印度教の[illegible]等から影響をうけて[illegible]

信仰 が原因となつて反目暗鬪の絶え間がなく印度各地には恰も年中行事の如く宗教的に始まり政治的にまで發展した幾多の不祥事件が繰返されてゐる、このやうな状態は印度の國民的統一のためにも獨立運動のためにも重大な障碍であると強調されてゐるのである、[illegible]彼等の信仰生活の日常的な相違點に端を發する、[illegible]兩者の對立感情が激發されそれがやがて發展して政治問題にまで發展するのである、たとへば印度教徒は牛を神の化身であり神の使者であると尊敬して崇拜してゐる、それ故に牛を殺して食ふことなどは勿論のこと牛を追つたり使役したりすることさへ[illegible]い、牛が

悠々 と路上を往くのに出會へば印度教徒は道を避けて通るくらゐである、しかるに回教徒は牛に對してさういふ觀念を持たないばかりでなく、牛を生贄として祭壇に捧げて禮拜する、回教徒は信仰上[illegible]、回教徒のために殺されるのを見て印度教徒の憤りに觸れるのである、また回教徒が禮拜に[illegible]儀式を擧げてゐる傍らを印度教徒の鐘太鼓入りの騒々しい宗教行列が通つたりすればさういふことからも衝突が惹起されるのである、勿論牛のみが問題の中心ではなく他にも種々の對立があつて、反目暗鬪の因をなすものであるが茲に見逃すことのできないのはこの印、回兩教徒の不和な關係に乘じて

英國 が常に得意の「離間策」の手を働かせてゐることである、すなはち印度教徒を背景とする國民會議派の反英的氣勢を挫折するために、回教徒の政治團體を結束せしめて之に對抗させたり、州議會の選擧に回教徒の比例代表制を採用したり、官吏登用の際にも回教徒の間に特典を[illegible]といつた風な方法をとる、回教徒の立場に公平な待遇を與へるといふ美名の下に實は兩者の努力を二分して常に抗爭の首末を絶やさないとする政策なのである、しかも英國は自らの苦肉な工作を[illegible]に上げて機會ある毎に「印度人は宗教紛爭に明け暮れてゐる非文明的な民族である」と宣傳を加へて自己の統治に寄與することを忘れなかつたのである、勿論印、回兩教徒の[illegible]

機緣 となるであらうことは[illegible]

しかしその間隙に乘じて英國が自己の利益のために手を差し延べ之を人爲的に激化せしめてゐることは否み難い事實なのである、印度人が等しく祖國印度の解放を念願し榮光ある獨立を獲ち得んとするならば、宗教各派間の對立状態を速かに解消することが何よりの重大な條件である、印度人は一日も早く從來の行懸りを一擲して英國の卑劣工作を封じ提携融和の道に向つて邁進しなければならないのだ、問題は彼等の感情に深く喰ひ入つてゐる宗教に關することだけに[illegible]の前には大きな試練を要するかも知れない、しかし印度人と宗教の[illegible]この點に關つて、[illegible]

愛の赤道（47）

竹田敏彦 作
都竹伸一 畫

消えた嫁（五）

それは、他でもない。

その朝も、血を引く姑に狎れきつた晃子が、千鶴子一人に一切を任せて、のこのこ寝床を起き出してきたのは、もう八時になんくとする時刻だつた。

「あら、まあ、すつかり寝坊しちやつたわ」

新妻の身の慎みもなく、寝亂れ髪を掻き直しながら、既に朝日のあかく射す洗面所へ、眩しげな眼をこすりながら、現はれたが、

「あら……」

ちやうど折惡しく、これも起きたばかりの姑のお縫が髪を解いてゐた。

「おや、お眼醒めかい」

お縫は、嫁の寝坊を咎める様子もなかつたが、

「すつかり寝すごしましたわ」

晃子はさすがに極り惡げに頭を掻めた。

「氣疲れの上、膝の疲れだから、今日明日あたりは、ゆつくり休むがいいよ」

お縫は、それでも上機嫌だつた。

そこへ、孫郎も起きてきて、

「お早うございます……」

お縫に挨拶しながら、齒ブラシを取り上げた。

その時だ。

「お母さん、何處ですか……」

廊下の向ふから、二郎の聲がした。お縫はそれを聞くと、

「ここにゐるよ」

廊下の方へ聲を出した。

「今、お眼醒めですか……」

二郎は、近づいてきたが、まだ顔も洗はずに突立つてゐる孫郎夫婦をちらと見流しながら、

「千鶴ちゃんが見えませんよ」

彈んだ聲で告げた。しかし、お縫は落ち着き拂つて、

「何處か、そこらのお掃除でもしてゐるんぢやないの」

「いいえ、何處にも見えませんよ」

「どうしたんだらう」

お縫も、初めて不安に眉を寄せたが、

「だつて、お茶の間には、お膳ごしらへもできてゐるし、お味噌汁も、火鉢の上にかかつてゐたやうだけど」

「それは、もう一時間も前、僕が散歩に出てゆく時から、ちやんと用意はできてゐました。しかし、千鶴子の顔は見なかつたのです。そして、今も降つて見ると、あの娘の姿が、何處にも見えないんです」

「そんなことがあるものかね」

「ぢや、見てごらんなさい、何處にもゐませんから、皆の御飯も濟ませない、お使に出てる譯もないと思ひますが」

「だつてお前……」

「いや、少し妙ですよ」

「ほんとうかね」

お縫が、茶の間へきてみると、やはり、いつもの通りに膳拵へも整ひ、火鉢には味噌汁の鍋も掛つてゐたが、

「おや……」

見ると、用心深く生けられた、火鉢の炭火は既に燃え果てて、味噌汁はもう、生温くさめてしまつてゐる。

「ほんと、何處へ行つたんだらう」

初めて、お縫が頓狂な聲を立てた。同時に

「お待ちなさい……」

二郎は、ふと氣付いて、千鶴子の居室になつてゐる、女中部屋の方へ急いだ。そして、そこの押入れを開いたが、

「あッ……」

思はず、立ちつくした。千鶴子の持物が殆ど無くなつてゐるではないか。

對談 日本の確立（武藤貞一 滿田巖） 世界戰爭春期段階に入る
▲植民地制度の印度：[illegible]
改造社 時局雜誌 四月號
第2報 地方挺身 九州篇（本誌記者踏査）
▲衆議院革新論 清水伸
▲選擧偶感 [illegible]
▲援蔣路に立ちて…福井希行

月やく
[illegible]ヒノデ本家

心臟に 胸熱に
抗病ホルモン
心力
岡山市船町 心力本舗
價一·〇〇 二·五〇 五·〇〇
全國有名藥店に有り

子宝擧げて お國に御奉公
これが御婦人生涯の幸福です
血の道 ヒステリー 足腰冷感 白帶下 月經不順 頭痛逆上 赤帶下 下腹腰痛 子宮内膜炎
等に惱む御方は早く命の母を召上れ（定價は一圓より拾圓迄各地藥店に有）
婦人病者の心得 美本送呈
東京市京橋區入舟町三ノ十三 合資會社 笹岡省三藥房
婦人科藥 命の母

正しき月經促進新藥 エムサン
月經不順 月經異常 月經過少 無月經

らい病新治療劑
ヒドノコール（注射と内服劑）
帝國大學教授 天六病院長 チチーン博士 高木ドクトル 發見創製
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻送呈
▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命
發賣元 大阪市北區吉山町京阪天神橋驛前天六病院附屬 高木化學營業所

赤ちゃんの肌にアルミック
從來の天瓜粉とどう違ふか
（1）科學の力でタダレ・アセモが解消する
（2）新强力殺菌劑配合
專賣特許の新原料
發賣元 桃谷順天館
アルミック

積極的强壯劑
ビクラ "VIKURA"
心身改善の推進力
發賣元 林源十郎商店

强くあれ！
齒力强化に……
ライオン齒磨

胃腸病に
慢性胃腸の人 胃腸下垂の人 胃酸過多の人 便秘不眠の人 血色の惡い人 産後病後の人
☆全國デパート、有名藥店にあり
三信株式會社
小柳式健康帶

パイロット萬年筆
皇軍に感謝 戰線へ進級の便り
￥2.00以上

健母
胃腸・榮養・妊婦
錠劑 わかもと
健兵健民は健母から、母性榮養はわかもとから！
東京 わかもと本舖

赤道を越えて鮮かな日本色！
丸善アテナインキ